

平 成 25 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き

北上と和賀の流れは

ゆったりと心を洗う

よみがえる四季の祭りに

新しい技とたくみに

明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して

みちのくの今日の光は

きらめいて川面に遊ぶ

山なみを越える世界を

うたびととともに夢見て

未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政	
1 教育振興の基本目標と施策の基本方向〔北上市教育振興基本計画の概要〕	1
2 北上市教育振興基本計画の施策体系	6
3 教育委員会組織機構	7
4 教育委員会委員名簿	8
5 教育施設等一覧	9
6 平成25年度教育行政施策の基本方針	13
7 平成25年度北上市一般会計予算（抜粋）	22
8 平成25年度の教育委員会主要事業	24
○ 子育て支援	
1 子育て・就学前教育の方針と重点施策	31
＜参考＞認可外保育施設等、学童保育所	36
○ 学校教育	
1 平成25年度北上市学校教育行政方針	37
2 平成25年度北上市教育研究所運営計画	47
＜参考＞学校教育課関係事業	50
○ 生涯学習	
1 平成25年度生涯学習・社会教育の方針と重点施策	51
2 平成25年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針	55
3 平成25年度北上市立博物館運営方針	58
4 平成25年度北上市立鬼の館運営方針	61
5 平成25年度北上市立中央図書館運営方針	64
○ 社会体育	
1 平成25年度北上市社会体育の方針と重点目標	66
○ 芸術文化	
1 平成25年度芸術文化行政の方針と重点施策	70
○ 文化財	
1 平成25年度文化財行政の方針と重点施策	71
＜参考＞北上の指定文化財一覧	75
2 平成25年度財団法人北上市文化創造運営方針	78
3 平成25年度日本現代詩歌文学館運営協会事業方針	86
○ 資料編	
1 歴代教育委員会委員長、教育長、委員	89
2 各種委員名簿	91
3 園児・児童・生徒数等	100

教育振興の基本目標と施策の基本方向 〔北上市教育振興基本計画の概要〕

◆ 計画策定の趣旨

今日、少子化などに伴う児童生徒の減少や家庭の教育力の低下、地域における連帯感の希薄化など、教育をめぐる環境が大きく変化しています。また子どもたちの基本的生活習慣の定着や、学力・体力の向上、不登校など、様々な教育課題への取り組みが求められています。このような環境の変化や教育課題に対応し、北上の未来を担う人づくりのためには、行政と家庭、地域、学校の役割を明らかにし、新しい時代に合った教育の推進に取り組む必要があります。

これまで、本市教育委員会では、平成13年度に策定した北上市教育振興基本計画に基づき、「心豊かで創造性に富んだ人づくり」を基本目標に様々な施策を展開してきましたが、平成22年度で目標年次となります。

さらに本市は平成23年度から10年間の行政施策を総合的、体系的に展開するため、「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」を基本理念とする北上市総合計画を策定しました。

本計画は、北上市総合計画の教育・子育て施策との整合性をとりながら、新しい時代に合った教育行政の目指す方向と施策を明らかにするため策定するものです。

◆ 計画の性格

- (1) 本計画は、本市の教育振興の目標及び方向並びにこれを達成するための総合的な教育行政施策を明らかにするものです。
- (2) 本計画における施策は、「北上市総合計画」の教育・子育て施策との整合性を確保しながら推進するものです。
- (3) 本計画は、社会情勢の変化に対応し、見直しを行いながら推進するものです。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

平成32年度（2020年度）

(2) 計画期間

この計画の期間は、平成23年度（2011年度）を初年度とし、平成32年度（2020年度）を目標年度とする10箇年計画とします。

ただし、社会変化に柔軟に対応していくため、5年後に計画を見直します。

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、今後10年間の教育振興の基本目標を次のとおりとします。

『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』

『郷土を愛し』

本市には固有の歴史や伝統、風土、豊かで美しい自然、そして、先人が培ってきた知恵や文化があります。そのような北上の良さを学び知ることは、地域に感謝する心や社会へ貢献しようとする心をはぐくみ、北上への誇りや愛着につながります。そのような郷土愛を基に自己を形成し、自信や信念を持って生きていくこと、多様な価値観を尊重すること、地域や国際社会の中で共生することができる人づくりを目指します。

『未来を拓き』

目まぐるしく変化する時代の中で、教育の使命は、一人ひとりの可能性を伸ばし、自立した人間として生涯を切り拓いていく力をはぐくむことです。そのため、子どもたちが、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培い、自らの夢や目標に向かっていく「生きる力」をはぐくむ教育を展開していきます。また市民のだれもが、心豊かな暮らしを実現できるように、自らを高め共に学習する教育を展開していきます。これらの教育を基に、自らの未来を切り拓いていくことができる人づくりを目指します。

『いのち輝く』

生涯にわたって笑顔でいきいきと暮らすことは、市民のだれもが願うところです。

安心して子どもを産み、その子どもたちが自らの夢や目標に向かって成長していくこと、そして、年代や性別、障がいの有無などにかかわらず一人ひとりの命が守られ、多様な学びや人とのつながりにより生きがいを持って暮らすことができるよう社会全体で支える取り組みが必要です。この取り組みを基に、全ての市民が笑顔でいきいきと輝き、共に成長していくことができる人づくりを目指します。

このようなことから『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』を基本目標とし、本市の教育振興に取り組みます。

◆ 基本方針

基本目標の実現に向けて基本方針を次のとおりとします。

(1) 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくりま す

少子化の進行により本市の若年層の人口は減少してきており、産業経済や地域づくりの重要な課題となっていることから、

- ・ 将来にわたり活力あるまちづくりを進めるために、安心して子どもを産み育てることができるよう、市民の多様なニーズに対応した保育サービスや子育て家庭の不安や負担への支援を図ります。
- ・ 規範意識や豊かな人間性をはぐくむために家庭と地域の教育力を高め、社会全体で子育てを支える環境づくりを目指します。
- ・ 幼児期に人間形成の基礎を培うために、幼児教育と保育の一体化を進めるとともに、幼稚園、保育所と小学校との連携を図る就学前教育に取り組みます。

(2) 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつ くりま す

変化の激しい社会の中で、子どもたちが自立した人間として心豊かにたくましく生きていく力をはぐくむことが求められていることから、

- ・ 次代を担う児童生徒の基礎学力の向上を図り、思いやりの心と健やかな身体を培い、一人ひとりの個性と創造性を伸ばしながら、自らの夢や目標に向かって努力する子どもをはぐくむ学校教育を目指します。
- ・ T T（チーム・ティーチング）や個に応じた指導などのきめ細かな指導を推進します。
- ・ 「志教育」の在り方についての研究に取り組み、キャリア教育を推進します。
- ・ 学校と家庭、地域の協働などそれぞれの力を活かした教育活動を進め、地域に開かれた学校づくりと、郷土への誇りと愛着を育てる特色ある教育の実践に取り組みます。

(3) 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人の繋がりが 広がる地域をつくりま す

社会環境の変化に伴い、市民一人ひとりの価値観や意識が多様化し、ライフスタイルの個性化が進むとともに、核家族化や人間関係の希薄化による問題も生じてきていることから、

- ・ だれもが生涯を通じて自らを高め、楽しみや生きがいをもって健康に暮らすことができるように生涯学習環境を整備し、多様な学習活動を通して人と人の交流の輪を広げ、共に支えあう共生社会の形

成を目指します。

- ・ 年代に応じた学習機会の提供、生涯にわたり楽しく健康増進ができるスポーツやレクリエーションの普及、豊かな心をはぐくむ芸術文化の振興、郷土の歴史を受け継ぐ文化財の保存、伝統芸能の継承など、学びを通して心の豊かさや人と人との繋がりが広がる地域づくりに取り組みます。

◆ 施策の基本方向と施策体系

本市は、基本目標の実現に向けて、次の5つを施策の基本方向とします。

(1) 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

- ・ 子育て家庭を地域、企業、行政など社会全体で支え、親がともに子育てや家庭に夢を持ち、次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくりに努めます。

(2) 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

- ・ すべての児童生徒が、「生きる力」をはぐくむために、学校、家庭、地域が一体となって「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培う教育を推進します。
- ・ 学校においては、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 児童生徒の発達段階を考慮して、言語活動を拡充させるとともに、家庭との連携を図りながら、児童生徒の学習習慣が確立するように配慮します。

(3) いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

- ・ あらゆる世代の市民に多様な学習機会を提供し、学ぶ楽しさを共有していきいきとした人生が実現できるよう支援します。
- ・ 学習ニーズを把握し、歴史、自然、詩歌、民俗芸能などの文化に加え、現代の諸問題の理解、専門性の高い知識の習得、子育てのための情報交換など生活に密着した内容を盛り込むとともに、ものづくりが基盤となっている本市の特徴を多くの市民が学ぶことができるよう努めます。

(4) 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

- ・ だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら体力向上や健康維持ができるように、スポーツをする機会の拡充に努めます。
- ・ 平成23年度の全国高等学校総合体育大会や平成28年度いわて国民

体育大会に向けて、会場となる施設の整備と、競技力向上に取り組めます。

(5) 地域の芸術文化の再発見と振興

- ・ 地域の歴史や風土の中ではぐくまれてきた文化資源を見直し、芸術文化がもたらす潤いや豊かさを発信し、多くの市民が多様な芸術文化に触れる機会の拡充と、未来へ継承する人材の育成に努めます。

◆ 計画の進行管理

計画を効率的かつ着実に実施するためには、施策の成果の点検と評価を行い、その結果を次の施策の見直しに反映させる必要があります。このため、毎年度計画の進行管理を行い、着実な推進を図ります。

北上市教育振興基本計画の施策体系

北上市総合計画まちづくりの基本理念

「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」

北上市教育の基本目標

「郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり」

北上市教育の基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさ人と人との繋がりが広がる地域をつくります

◆教育振興施策の基本方向

1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

3 いきいきと共楽しく学ぶ環境づくり

4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

5 地域の芸術文化の再発見と振興

◆施策領域

(1) 子育てと仕事が両立できる環境の充実

(2) 子育て家庭への支援

(3) 地域における子育て支援の推進

(4) 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

(5) 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

(1) 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

(2) 児童生徒への就学支援

(3) 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

(4) 小中学校における教育環境の整備

(1) 生涯を通じた学習機会の充実

(2) 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

(3) 社会教育施設の適切な管理と運営

(1) 誰もが気軽に親しめるスポーツの振興

(2) ステップアップを目指した競技スポーツの推進

(3) スポーツ環境の整備と充実

(1) 芸術文化活動の推進

(2) 歴史、文化遺産の保存と活用

◆施策区分

- ① 保育サービスの充実
- ② 児童の健全育成
- ③ 子ども・子育て新システムへの対応

- ① 経済的支援の充実
- ② ひとり親家庭などの支援

- ① 子育て支援サービスの充実
- ② 子育て中の親が交流などのできる場づくり
- ③ 私立幼稚園及び保育所への支援

- ① 幼保小連携の充実
- ② 施設環境の整備
- ③ 市立幼稚園及び保育所の民営化の推進

- ① 児童虐待防止対策の充実
- ② 障がい児の早期療育の充実

- ① 学力の向上
- ② 心豊かでたくましい人間の育成
- ③ 食育指導の充実
- ④ 国際理解教育の充実
- ⑤ 情報教育の推進

- ① 特に配慮を必要とする児童生徒への支援
- ② 学校不適応対策の推進
- ③ 就学支援の充実
- ④ 市奨学金の支援
- ⑤ 私立学校への支援

- ① 開かれた学校教育の推進
- ② 学校と家庭、地域との協働推進
- ③ ものづくり産業と連携したキャリア教育の推進

- ① 教育環境の整備
- ② 教育用備品などの整備
- ③ 学校給食の充実

- ① 年代や社会情勢に応じた学習機会の提供
- ② 活用できる生涯学習情報の発信
- ③ 生涯学習活動の支援

- ① 家庭や地域の教育力の向上
- ② 社会参加活動の推進
- ③ 子どもの居場所づくり

- ① 社会教育施設の効果的、効率的運営
- ② 郷土学習推進体制の充実
- ③ 図書館資料の整備と読書活動の推進

- ① 市民の体力維持と増進
- ② ニュースポーツ、ウィンタースポーツの普及

- ① 選手強化と競技力向上体制の確立
- ② スポーツ観戦の機会の提供
- ③ いわて北上マラソン大会参加者の拡大

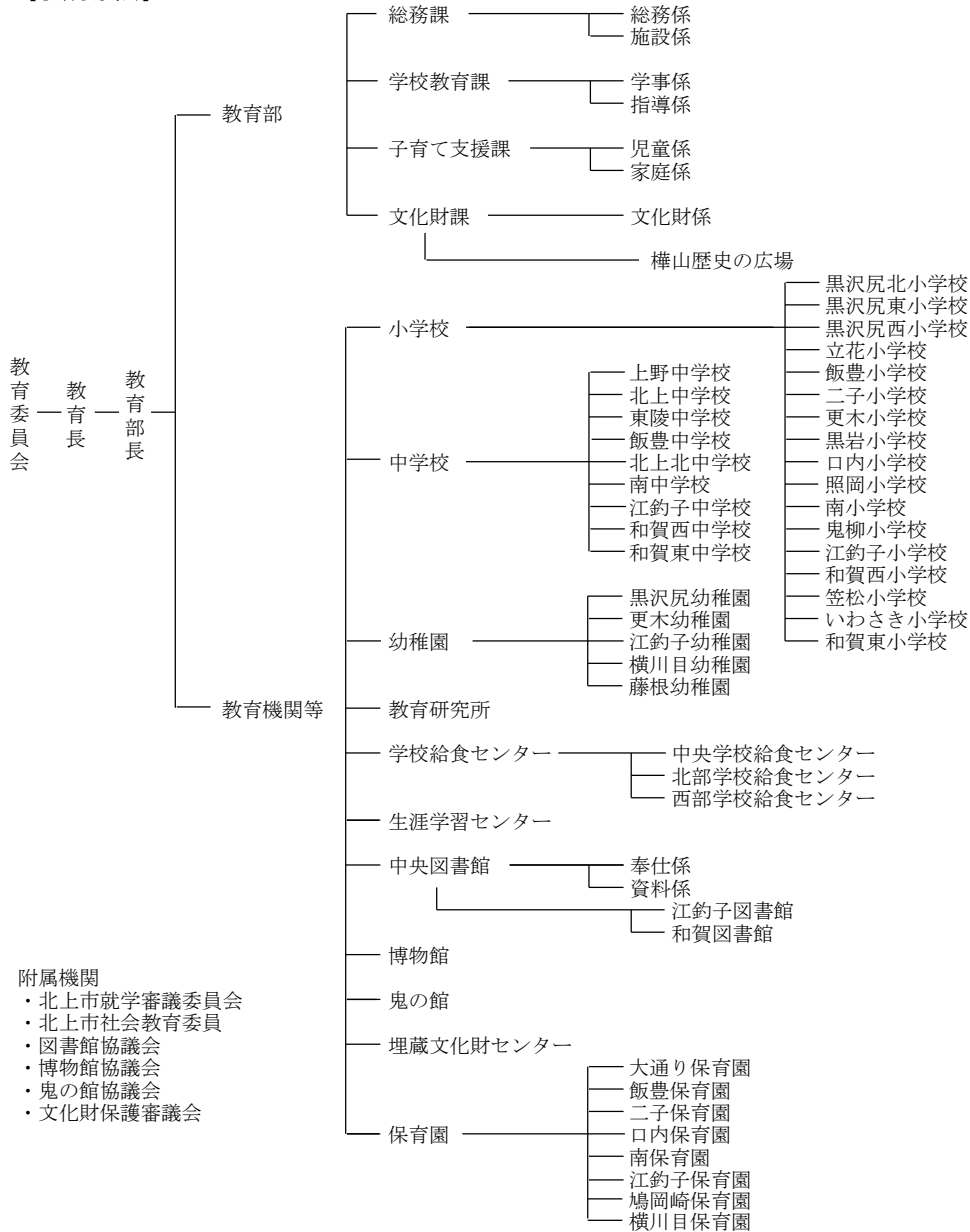
- ① 公認更新の実施
- ② 耐震診断の実施
- ③ 施設の整備
- ④ 学校体育施設の有効活用
- ⑤ スポーツ行事の情報提供

- ① 芸術文化活動の支援
- ② 詩歌のまちづくりの推進

- ① 地域に残る文化財の保護と保存
- ② 民俗芸能の育成と伝承推進
- ③ 歴史的空間の確保と活用

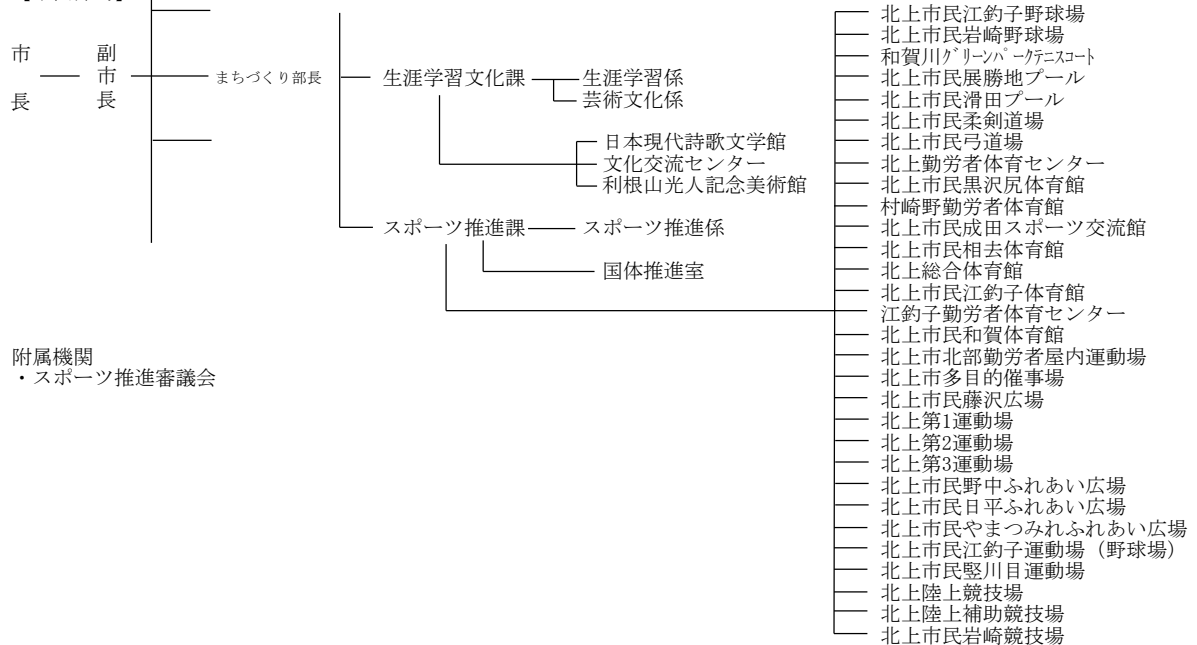
組 織 機 構

【教育委員会】



- 附属機関
- ・北上市就学審議委員会
 - ・北上市社会教育委員
 - ・図書館協議会
 - ・博物館協議会
 - ・鬼の館協議会
 - ・文化財保護審議会

【市長部局】



- 附属機関
- ・スポーツ推進審議会

教 育 委 員 会 委 員 名 簿



委員長 小原 広記



委員 薄衣 景子
(職務代理者)



委員 高橋 善郎



委員 高橋 きぬ代



教育長 小原 善則

(平成 25 年 7 月 1 日現在)

役 職 名	氏 名	就任年月日	住 所
委 員 長	小 原 広 記	平成19年 6 月 1 日	北上市大通り
委 員 (職務代理者)	薄 衣 景 子	平成22年 6 月 23日	北上市里分
委 員	高 橋 善 郎	平成24年 6 月 29日	北上市新穀町
委 員	高 橋 きぬ代	平成25年 6 月 28日	北上市上野町
教 育 長	小 原 善 則	平成23年 6 月 1 日	北上市和賀町

教育施設等一覧

(1) 市立学校

(平成25年5月1日現在)

校種	校名	所在地	建設年度	児童生徒数(人)	学級数	教室数		校舎(m ²)		屋体(m ²)		校地面積		プール	職員数	電話
						普通	特別	構造	面積	構造	面積	運動場	その他			
小学校	黒沢尻北	常盤台一丁目22番33号	昭和54年度	888	29	27	9	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S 55	51	65-3313
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	昭和44年度	720	24	24	8	R	5,840	R	1,087	6,320	14,152	S 47	46	63-2194
	黒沢尻西	本石町一丁目6番71号	昭和43年度	444	17	22	10	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S 48	31	63-3266
	立花	立花18地割157番地	昭和55年度	98	8	6	7	R	2,085	S	839	10,034	17,463	H 2	14	63-3709
	飯豊	村崎野11地割101番地	昭和57年度	658	21	22	10	R	4,772	R	1,029	14,718	8,297	H 1	35	68-2510
	二子	二子町鳥喰22番地2	昭和55年度	214	9	12	6	R	3,663	R	1,016	10,889	13,616	S 50	18	66-2525
	更木	更木12地割61番地	昭和60年度	42	5	5	6	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S 42	10	66-2523
	黒岩	黒岩7地割47番地1	平成 4 年度	54	5	6	7	W	2,040	S	876	7,820	11,518	S 44	11	63-4419
	口内	口内町新町161番地	平成 5 年度	59	6	6	6	R	2,197	S	921	11,313	13,236	S 49	12	69-2004
	照岡	稲瀬町地蔵堂15番地	昭和39年度	63	7	6	6	R	1,341	S	913	8,500	5,020	S 45	12	63-2702
	南	相去町葛西檀12番地2	昭和50年度	613	20	24	8	R	7,010	R	958	16,587	15,220	S 53	37	67-4315
	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	昭和62年度	290	13	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S 63	22	67-2533
	江釣子	上江釣子16地割200番地	昭和49年度	703	25	22	12	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S 51	42	77-2219
	和賀西	和賀町横川目7地割134番地3	平成 3 年度	86	7	10	7	R	4,115	R	1,163	12,787	18,316	H 4	12	72-2102
	笠松	和賀町横川目33地割8番地1	昭和34年度	111	8	6	7	W	1,562	W	400	7,806	5,045	S 44	15	72-2103
	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地3	平成19年度	146	7	6	8	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H 19	14	71-7887
	和賀東	和賀町藤根17地割100番地2	平成12年度	328	14	12	8	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H 13	25	71-7166
	計			5,517	225	230	132		65,282		16,532	187,866	203,832		407	
中学校	上野	上野町四丁目10番8号	昭和58年度	410	14	13	12	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S 60	32	64-5371
	北上	黒沢尻一丁目1番1号	昭和33年度	546	16	23	14	R	6,085	S	1,352	29,172	15,027	S 44	37	63-3120
	東陵	立花1地割8番地	平成 6 年度	163	7	8	9	R	3,718	S	1,237	29,502	24,968	H 7	16	64-3969
	飯豊	村崎野11地割200番地	昭和50年度	336	11	11	11	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S 54	25	68-2714
	北上北	二子町秋子沢13番地	昭和35年度	133	7	5	12	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S 45	17	66-2518
	南	相去町滝の沢7番地2	昭和37年度	479	16	15	16	R	5,593	S	1,336	33,058	19,721	S 46	37	67-4318
	江釣子	上江釣子17地割172番地1	昭和52年度	375	14	11	15	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S 63	29	77-2931
	和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	平成14年度	145	7	6	8	W	3,312	R	870	16,197	12,477	S 46	18	72-2105
	和賀東	和賀町長沼6地割1番地	昭和48年度	248	11	12	12	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S 49	22	73-5106
	計			2,835	103	104	109		38,525		10,480	210,513	130,311		233	
幼稚園	黒沢尻	常盤台一丁目7番66号	昭和46年度	定員195人	123	6		R	1,229		1,357	2,327			17	63-3504
	更木	更木12地割61番地	昭和51年度	定員 65人	32	2		S	340			787	715		6	66-2589
	江釣子	滑田15地割57番地	昭和46年度	定員150人	114	6		S	980			3,891	2,850		15	77-4340
	横川目	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	定員130人	36	2		W	549			395	1,244		6	72-2233
	藤根	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	定員100人	71	3		W	544			941	1,592		6	73-5335
	計			定員640人	376	19			3,642			7,371	8,728		50	

(2) 教育研究所

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電 話
教育研究所	芳町2番8号	昭和40年度	北上地区合同庁舎内	79.20	—

(3) 学校給食センター

施設名	所在地	建設年度	給食数	所管学校数	所管学校	建物延床面積m ²	職員数(人)	電 話
中央学校給食センター	中野町一丁目8番54号	昭和51年度	2,860	11	黒西小、立花小、二子小、更木小、黒東小 黒岩小、口内小、照岡小、南小、鬼柳小、更木幼	746	18	65-4522
北部学校給食センター	流通センター16番40号	昭和61年度	3,363	7	黒北小、飯豊小、上野中、北上中、東陵中、飯豊中 北上北中	1,108	20	68-2207
西部学校給食センター	和賀町藤根6地割50番地	平成15年度	3,109	12	江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小 南中、江釣子中、和賀西中、和賀東中 江釣子幼、横川目幼、藤根幼	1,804	5	73-8338
計			9,332	30				

(4) 生涯学習センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電 話
生涯学習センター	大通り一丁目3番1号	平成13年度	北上開発ビル内	2213.21	72-8303

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成 5 年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子地区交流センター	133.00	77-2215
和賀図書館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	和賀地区交流センター	160.00	72-2322

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
博物館 (みちのく民俗村含む)	立花14地割59番地	昭和46年度	70,000.00	4,264.00	64-1756
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成 8 年度	637.59	150.41	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成 6 年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成 6 年度	54,959.00	222.59	65-5897
保育園、児童公園等	別紙 1 のとおり				
生涯学習及び社会教育事業等の施設	別紙 1 のとおり				

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	2,563.00	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成 5 年度	506.00	133.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	32,191.55	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙 2 のとおり				

別紙 1

① 市立保育園

(平成25年5月1日現在)

園 名	所在地	建設年度	定員 (人)	在籍数 (人)	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	職員数 (人)	電話
大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	138	4,720.00	778.00	46	63-3038
若宮園(大通りの内数)	若宮町二丁目1番12号	平成15年度設置	18	15	562.14	103.49	6	64-4830
飯豊保育園	村崎野5地割6番地2	昭和53年度	90	100	2,930.00	601.99	26	68-2004
二子保育園	二子町鳥喰前49番地6	平成7年度	110	112	4,449.00	623.17	27	66-2532
口内保育園	口内町新町99番地1	昭和45年度	60	36	3,223.00	540.20	11	69-2015
南保育園	相去町東裏22	昭和61年度	70	73	2,145.00	483.99	20	67-4317
江釣子保育園	上江釣子17地割105番地1	昭和57年度	100	100	4,798.00	707.02	24	77-2855
鳩岡崎保育園	鳩岡崎3地割44番地17	昭和63年度	70	67	3,825.00	449.91	18	77-2412
横川目保育園	横川目36地割42番地5	昭和51年度	75	55	2,824.00	540.00	15	72-2107
計			713	681	29,476	4,828	187	

② 児童遊園等

名 称	所 在 地	敷地面積(㎡)
中央児童遊園	北上市青柳町二丁目163番21号	778.00
鍛冶町児童遊園	北上市鍛冶町二丁目58番1号	818.00
柳原児童遊園	北上市柳原町一丁目13番1号	487.35
村崎野児童遊園	北上市村崎野15地割272番地7	726.00
堤ヶ丘児童遊園	北上市藤沢21地割111番地	1,973.00
才の羽々児童遊園	北上市二子町才の羽々131番地1	1,782.00
野中児童遊園	北上市下江釣子11地割162番地	958.00
曾山児童遊園	北上市北鬼柳3地割71番地	5,256.00
横川目児童遊園	北上市和賀町横川目12地割168番地1	1,069.00
煤孫児童遊園	北上市和賀町煤孫9地割21番地	1,263.00
長沼児童遊園	北上市和賀町長沼2地割1番地1	1,500.00
仙人いこいの広場	北上市和賀町仙人7地割11番地2	1,322.00
岩沢コミュニティ広場	北上市岩沢8地割64番地27	3,431.69

③ ファミリーサポートセンター

(平成25年5月1日現在)

	おねがい会員	あずかり会員	両方会員	所 在 地
ファミリーサポートセンター	484人	85人	40人	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階

④ 子育て支援センター

(平成25年5月1日現在)

名 称	所 在 地
大通り保育園地域子育て支援センター	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階
江釣子保育園地域子育て支援センター	北上市上江釣子17地割138番地1

⑤ 生涯学習事業及び社会教育事業の施設

施 設 名	所 在 地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電 話
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成7年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,756.38	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成4年度	1,452.69	634.22	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,018.02	716.49	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰49番地4	昭和60年度	2,938.00	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	495.00	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成2年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	1,439.00	465.50	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	6,578.50	1,055.57	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	2,207.00	554.74	73-5299

北 上 市 体 育 施 設 等

No.	施 設 名	所在地	建設年度	施 設 概 要	電 話
1	北上市民江釣子野球場	下江釣子2地割地内	平成2年度	野球1（照明6基）	77-4343
2	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎地内	昭和62年度	野球1（照明6基）	73-5403
3	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子21地割地内	平成9年度	全天候型18面	090-1063-2318
4	北上市民展勝地プール	立花10地割地内	昭和46年度	50m8コース・幼児用	63-2658
5	北上市民滑田プール	滑田15地割57番地	昭和42年度	25m4コース・幼児兼用	—
6	北上市民柔剣道場	幸町1番30号	昭和44年度	柔道・剣道	63-5812
7	北上市民弓道場	幸町1番30号	昭和52年度	10人立	63-5812
8	北上勤労者体育センター	幸町1番30号	昭和52年度	バレー2・バスケット1・バドミントン6	63-5812
9	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目5番1号	昭和56年度	バレー2・バスケット2	65-0611
10	村崎野勤労者体育館	北工業団地1番7号	昭和58年度	バレー2・バスケット1	66-3304
11	北上市民成田スポーツ交流館	成田24地割23番地	平成4年度	バレー1・バスケット1、バドミントン3	—
12	北上市民相去体育館	相去町小糠沢19番地	昭和59年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	67-4355
13	北上総合体育館	相去町高前檀27番地36	平成9年度	大アリーナ・小アリーナ・トレーニング	67-6720
14	北上市民江釣子体育館	上江釣子17地割172番地	昭和50年度	バレー2・バスケット1・バドミントン4	77-4004
15	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳22地割52番地3	昭和56年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	64-4994
16	北上市民和賀体育館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	72-2215
17	北上市北部勤労者屋内運動場	北工業団地5番20号	平成13年度	全面人工芝・ゲート2・テニス1	66-6651
18	北上市多目的催事場	和賀町藤根17地割4番地1	平成3年度	ゲートボール4面	73-5964
19	北上市民藤沢広場	流通センター1番16号	平成2年度	ソフト4・野球2（照明6基）	—
20	北上第1運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	投てき場・サッカー	67-6720
21	北上第2運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	サッカー・ラグビー	67-6720
22	北上第3運動場	相去町高前檀地内	平成10年度	野球・サッカー（照明6基）	67-6720
23	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子11地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
24	北上市民日平ふれあい広場	滑田1地割地内	平成5年度	ソフト1	—
25	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎2地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
26	北上市民江釣子運動場（野球場）	下江釣子5地割地内	昭和43年度	野球2	—
27	北上市民堅川目運動場	和賀町横川目37地割46番地	昭和57年度	野球2（照明4基）ソフト4	—
28	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候9レーン・室内走路	67-6723
29	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候8レーン（照明4基）	—
30	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎18地割地内	昭和61年度	多目的運動場	73-5403

平成25年度教育行政施策の基本方針

東日本大震災から2年が経過しましたが、被災地の受けた痛手はあまりにも大きく、復興への道は未だ長く険しいものとなっています。東日本大震災という未曾有の災害を通し、改めて「生きる力」が大切であることを認識するとともに、逆境に立ち向かい自らの力で未来を切り拓いていく人材を育てることこそ教育の大きな使命であると考えます。また、被災地の文化財保護への協力や、市内に避難されている被災者の児童生徒へ教材を提供するなど、教育分野においても市の支援プロジェクトと一体となって支援を継続していく必要があります。

本市教育をめぐっては、少子高齢化、雇用環境の低迷など社会情勢の変化が地域社会、市民生活に大きな影響を及ぼす中、児童生徒数の減少や家庭の教育力の低下、地域における連帯感の希薄化など、その環境が大きく変化しています。また、子どもたちの基本的な生活習慣や、学力・体力、いじめ、学校不適応など様々な教育課題があります。このような社会の変化や課題に対応し、北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と家庭、地域、小中学校、幼稚園、保育園が互いに役割を果たしながら、新しい時代に対応した教育の推進に取り組む必要があります。

平成25年度からは特例条例の制定により文化及びスポーツに関する事務が市長部局へ移管となり、市長部局に新たに「まちづくり部」が設置されることから、まちづくりと一体となった、文化、スポーツの更なる進展に向けて、教育委員会としても市長部局とこれまで以上に連携を深め、組織横断的な取り組みを進めていく必要があります。

特例条例の制定に伴う教育振興基本計画の整理を行うとともに、「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」の基本目標に基づき、生涯にわたり一人ひとりの命が尊重され、生き生きと輝く地域社会の形成を目指した教育行政を推進します。

【北上市教育振興基本計画】

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

- 基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
 - 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
 - 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

- 基本方向
- 1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり
 - 2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進
 - 3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり
 - 4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実
 - 5 地域の芸術文化の再発見と振興

第1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

国の新たな子ども・子育て支援制度に対応した保育ニーズ調査を行い、子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた作業に着手するとともに、市立幼稚園のあり方の見直しや保育園民営化推進の方策も合わせて検討します。

また、平成24年度に再開した病後児保育を始め、延長保育や一時保育事業など、子育てと仕事の両立を支援する施策の充実に努めます。

放課後児童の健全育成については、国の補助による委託料と市独自の運営費補助金により、各学童保育所が適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

安心して子育てができるよう、私立幼稚園就園奨励費補助金を引き続き国の基準に合わせて充実を図るとともに、保育所保育料など子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減について検討して参ります。

子育てにやさしいまちづくりを推進するため、新たに子育て応援環境づくり事業に取り組み、授乳スペースやおむつ替えコーナーを設置する施設の周知・拡大を図ります。

また、援助が必要なひとり親家庭などの生活の安定と自立のため、経済的支援を行い、児童の健全な育成に努めます。

3 地域における子育て支援の推進

ファミリーサポートセンターにおいては、育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人をコーディネートするマッチング件数を増やすとともに、産褥婦や乳児の介助者がいない家庭に家事育児支援を行う援助体制の充実に努めます。

地域子育て支援センターにおいては、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育てサークル支援、交流センター等への出前支援センター等を実施し、子育て中の保護者の不安や負担の軽減を図るとともに、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めます。

ときわだい保育園で実施している一時保育事業については、利用者が増加傾向にあることから、受入れの拡充や利用しやすい環境整備に努めます。

また、預かり保育、延長保育及び障がい児保育など多様化する保育ニーズに対応するため、私立幼稚園及び私立保育所に対し適切かつ安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

幼児教育振興プログラムガイドラインに基づき、平成24年度に引き続き2つのモデル地区でカリキュラムの実践、検証を行い、平成26年度に幼児教育振興プログラムを策定及び市内全地区においての試行。平成27年度からの本格実施に向けて取り組みます。

施設整備については、大通り保育園の大規模改修事業を実施し、分園である若宮園を統合し、保育環境の向上を図ります。また、衛生環境を改善するため横川目幼稚園のトイレ水洗化等の改修を行います。

5 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

関係機関と連携し、児童虐待の未然防止、早期発見及び早期対応に努めるとともに、児童虐待防止対策緊急強化事業により、虐待通報時の迅速な対応やガイドブックの作成配布等により取り組みを強化します。

障がい児の健全な発達を支援するため、保健、医療、保育、教育などの関係機関が連携し、より適切な一貫した支援が継続して行われるよう、引き続き適正な対応に努めます。特に、平成24年度に改訂した相談支援ファイルの積極的な活用を図って参ります。また、幼稚園や保育所への巡回指導を行い、障がい児の受入れ態勢の整備を図ります。

第2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

1 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

児童生徒の学力の向上と健全育成に向けた取り組みをなお一層強化するため、学校教育課指導係に配置している指導主事の増員を図ります。

知育については、児童生徒の学習定着状況を把握しながら、T T（チーム・ティーチング）や少人数指導などの教科における指導方法の工夫改善を図り、授業実践を通して学力向上に取り組みます。

また、学習指導要領に基づき教育課程を適切に編制するとともに、小中学校の連携を密に行い学習指導の連続性を強化し、学習意欲の向上と学習習慣の確立を図ります。

早期から異国の文化に触れ、外国語を学ぶ機会を拡充するため、幼稚園や保育所、小中学校に外国語指導助手を派遣し国際理解教育を推進します。また、長期休業等を活用した外国語指導助手による英語教室や英語検定3級取得を目指した中3英語講座等を開催し中学生の英語力向上を図ります。

徳育については、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、人権の尊重や協調性を基本とした道德教育、いじめを見逃さない、許さない環境の

整備、人間的なふれ合いや信頼関係に基づいた生徒指導、職場体験学習などにより主体的な生き方を促すキャリア教育を推進します。特に、職場体験学習を積極的に推進するために、平成24年度に作成した職場体験受け入れ事業所を拡充させるとともに事業所と連携し有効活用を図ります。

また、研修会等を通じて、体罰や信用失墜行為の禁止などコンプライアンスの徹底を図ります。

パソコンや携帯電話の普及に伴い、ネットワーク利用のルールやマナー、情報の真偽の見分け方などを発達段階に応じて継続的に指導していきます。

体育については、児童生徒の基礎的な体力や運動能力の向上を図るため、体力づくりを推進するとともに、スポーツ活動の活性化と競技力の向上を目指します。

また、健康と栄養摂取の大切さや食に関する知識を習得させるため、北上市食育推進計画に基づき、栄養教諭による「食育モデルプラン」を活用した食育指導を行うなど望ましい食習慣の形成に向けた取り組みを行います。

小規模校における学校運営の課題に対応するため、近隣の学校に移動して学習・行事を一緒に行う集合学習を引き続き実施し、小規模校においても多数の児童での活動を体験し、社会性を育成するよう活動内容を充実させます。

また、東日本大震災に鑑み、災害の教訓に学び、平時における備えを万全とするよう防災教育を推進するとともに、沿岸被災地を訪れ支援活動を引き続き行います。

2 児童生徒への就学支援

特に配慮を必要とする児童生徒への支援については、障がいを持つ人が差別を受けることなく、障がいのない人と共に生活し、共に学ぶインクルーシブ教育を推進するとともに、教職員を対象とした研修会を実施し、指導方法の向上を図り、保護者や児童生徒にも、正しい知識や理解を促していきます。

個々の児童生徒への支援は、引き続き個別指導支援員及び学校教員支援員を派遣し、各校の児童生徒の実態に合った支援を推進します。

また、障がいのある児童生徒の就学については、就学審議委員会により適正な就学指導を進めるとともに、特に配慮が必要な児童生徒には個別指導支援員を配置し、特別支援教育を推進します。

学校不適応となっている児童生徒への就学支援については、学校生活サポート事業と連携し、児童生徒が相談しやすい環境づくりを推進します。また教育相談員の配置や適応指導教室を引き続き設けることにより、学校適応支援を図ります。

いじめ問題については、引き続き定期的にアンケートを実施するなど、各学校、保護者等と連携し、心の教育、いじめの予防と防止に努めます。

経済的に就学が困難な児童生徒に対しては、学用品や医療費、クラブ活動費や生徒会費等を援助します。また遠距離通学の児童生徒に対しては、バス路線廃止に伴う通学手段を確保し、スクールバスの運行や定期券の交付等を行います。

経済的に大学などへの就学が困難な学生を支援するための奨学金については、平成25年度奨学生募集分から募集期間と決定時期を早め、利用しやすくするとともに、私立学校については、適正な運営と保護者の経済的負担の軽減を図るための支援を行います。

3 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

開かれた学校教育の推進については、地域教育力向上の視点に立ち、保護者や地域住民などの意向を把握、反映し、その協力を得ながら一体となって教育活動を推進します。特に、児童生徒に身につけさせたい事項を明確に掲げ、学校評議員制度を活用した学校関係者評価を積極的に推進します。

また、安全で快適な環境づくりや学校図書館の活性化を図るため、スクールガードや図書ボランティアなどのスクールサポートを奨励し、活動を支援します。

平成23年度から小学校高学年における外国語活動が必修化されたこと等から、学習活動の支援者として、退職教職員等による学校ボランティアや国際交流ルームと連携した在日外国人等のボランティアを積極的に取り入れ、地域における人材活用を図り、学校と地域が連携した教育を推進します。

本市の特色を生かした教育を推進し、地域を知り、地域に誇りを持つ心を育てます。

また、体験学習やスポーツ、伝統芸能の伝承活動など、地域指導者との協働による教育活動を推進します。

ものづくり産業との連携など本市の特性を生かし、職場を訪問してのものづくり体験など、児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育を推進します。

4 小中学校における教育環境の整備

将来にわたり、子どもたちにとってより良い教育環境を確保し学校教育の充実を図るため、小中学校適正配置等基本計画(案)に基づいて、学校の在り方について地域と協議を進めながら小中学校の適正規模化・適正配置に引き続き取り組みます。

施設整備については、衛生環境を改善するため笠松小学校のトイレ水洗化等の改修を行うとともに、和式と洋式を児童生徒が選択して使用できるよう小中学校のトイレの洋式化を進めます。

教育用備品などの整備については、学習指導要領に沿った指導を行うため、教材備品の拡充を図り、適切な学習環境を整えて参ります。特に、読書推進については、学校図書館の蔵書達成率の向上を図り、児童生徒にとって魅力ある学校図書館づくりを目指し、適切な読書環境の整備に努めます。また学校のICT化に対応するため、教育用パソコンや教育ソフトなどの整備を進めます。

パソコンや電子黒板を使った指導を行う教員のスキルアップのため、教員研修の機会を増やします。

学校給食の充実については、安全で安心な給食の提供を第一とし、これまでの「北上カレーの日」に加え「(仮称)きたかみ食材給食の日」などを設け、アスパラガスや里芋など地場産食材の利用拡充を図るとともに、地域の食文化や食材の生産、流通、消費などについて、子どもたちが理解を深める取り組みをします。

学校給食における食物アレルギー対策については、心配のある児童生徒等の保護者に具体的な食材の明細を記載した詳細献立表を配布し、給食センター、学校及び保護者相互の情報を共有し、食中毒及び異物混入等の事故防止に努めます。

中央学校給食センターについては、新施設の建設場所の調査や民間活力を取り入れた整備手法などの検討を進めるとともに、現在の施設についても衛生環境の向上を図ります。

第3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

1 生涯を通じた学習機会の充実

市民生活の質の向上と地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。

出前講座については、メニューの新規開発と見直しを進めるとともに、それ以外の内容についても柔軟に対応できる体制を整備し、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

環境、国際、医療、震災復興などの現代的課題について理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、引き続き北上市民大学大学院を開講します。また、経済などの

高度な現代的課題を学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。

市民相互の交流を通じて生涯学習の推進を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し「遊・YOU学園祭」を開催します。

地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

少子化や核家族化、地域における連帯感の希薄化等により子どもの成長を支える地域全体の教育力の低下が危惧されていることから、子どもたちの学力向上や、健全育成を通じた子どもと大人の育ち合いに向けて、家庭、学校、地域、行政が一体となって取り組む新たな市民運動の指針として、現在、地域教育力向上のガイドラインの策定を進めています。これにより各地域や学校の現状及び特性に沿った試行的な事業や、モデル的な事業に取り組むとともに、各地域の取り組み等について市民皆で共有し、考える市民フォーラム等を開催し、具体的なアクションプログラムの検討に着手します。特に、行政組織の見直しにより、平成25年度から市長部局にまちづくり部が置かれることから、市長部局との連携を強化し、まちづくりと一体となった取り組みを進めます。

また、子どもの読書活動については、昨年度策定した「第2次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、乳幼児、児童及び生徒の各世代に応じた、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上と一体となって推進します。

ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、産学官の協働の下に実施します。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

図書館については、多様化する市民各層の要望に応えるため、幅広く資料の収集に努めるほか、県立図書館との連携を図った「巡回展示」の開催や、「図書館収蔵資料展」を開催するとともに、旬の話題に関連する「ミニテーマ展」などの事業を展開し、図書館の利用促進を図ります。

子どもの読書を推進するため、「第2次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、学校や地域等と協力・連携を図り、読書への関心と理解を深める機会の提供に努めます。また、利用者へのサービス向上を図るため平成24年度に引き続き、開館時間の延長や祝日等の開館を試行します。

博物館については、調査研究活動を充実するとともに、自然や歴史、民俗に関する企画展などを開催して、郷土の文化を学ぶ機会の提供に努めます。

みちのく民俗村については、適切な管理と保存に努めるとともに、市民参加型の魅力ある事業を企画し、利用促進を図ります。また施設の効率的な運営と活性化を図るため、観光施設へ移管する準備を進めます。

鬼の館については、地域の博物館として市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館としての魅力を高めます。

来場者の興味関心をよび起す展示物を工夫した企画展や特別展、鬼の館ならではの講座、教室を開催するとともに、鬼剣舞公演、大乘神楽公演を通して民俗芸能団体の後継者育成活動などを積極的に支援します。

また、来館者へのサービスを充実するほか館内外の活用を図るため施設を市民に開放し、より賑わいのある館づくりに努めます。

第4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

1 スポーツ環境の整備と充実

スポーツ基本法の規定に基づき、スポーツレクリエーションの活動の場として、市長部局と連携しながら市立学校のスポーツ施設を開放し、市民がスポーツに取り組める環境の整備に努めます。

第5 地域の芸術文化の再発見と振興

1 歴史、文化遺産の保存と活用

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、すぐれた文化財を次世代に保存し継承するために、市が管理する重要文化財や史跡などの指定文化財については、多くの市民が活用できるよう適切な保存管理を図ります。また個人所有の文化財については、文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を随時行います。

未指定文化財については、悉皆(しっかい)調査を推進し、所在や保存状況を把握するなど基礎資料を収集するとともに、貴重な文化財は文化財指定を行い保護します。

開発等により消滅する恐れのある遺跡については、事前に関係機関等と調

整を図り試掘や緊急発掘調査を行い、埋蔵文化財の保存に努めます。また世界遺産に登録された平泉の文化遺産に関連し、市民の関心が高まってきている国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して内容確認等の学術調査を行います。

民俗芸能については、保存会独自の発表会のほか地区のまつり、観光振興イベントなどへの出演により、徐々に発表の機会が増加してきました。しかし、一方で少子化や就業形態の多様化、用具整備資金の不足などの問題も抱え、後継者育成に苦慮している団体もあります。今後も保存会との連携を深め、発表機会の拡充や用具の整備の支援を通して、民俗芸能の保存と育成に努めます。また民俗芸能のさらなる振興を図るため、北上市民俗芸能団体連合会の活動を継続して支援していきます。

市民が郷土の歴史や文化、自然等を学び、先人が残した文化財の価値を正しく理解できるよう、文化財説明板の整備、埋蔵文化財展等の開催や出前講座で指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信していきます。

国指定史跡江釣子古墳群は、総合公園の整備と合わせて、継続して用地の公有化を促進します。

東日本大震災により被災した沿岸自治体の文化財調査支援として、新たに陸前高田市の埋蔵文化財整理に協力していきます。

第6 放射線対策

1 小中学校、幼稚園、保育所における放射線対策

敷地内の放射線量の測定については、平成25年度も関係部署と連携し定期的に測定を行うとともに継続してホームページ等で公表していきます。県が示した土壤の除染基準を超える場合は、除染作業を行う等適切な対応をしていきます。

2 給食における放射線対策

保育所も含めた給食の放射能汚染への対応については、給食に使用した主な食材の産地を公表するとともに、放射線測定機を使用し、給食の調理前の主な食材と調理後の給食を測定して、その結果を公表するなど、子どもたちや保護者の不安解消に努めます。

平成25年度一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

（単位：千円、%、円）

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	市税	12,485,502	36.3	133,754
2	地方譲与税	638,000	1.9	6,835
3	利子割交付金	22,000	0.1	236
4	配当割交付金	6,000	0.0	64
5	株式等譲渡所得割交付金	2,000	0.0	21
6	地方消費税交付金	960,000	2.8	10,284
7	ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.0	86
8	自動車取得税交付金	90,000	0.3	964
9	地方特例交付金	50,000	0.1	536
10	地方交付税	6,538,949	19.0	70,050
11	交通安全対策特別交付金	18,000	0.1	193
12	分担金及び負担金	419,041	1.2	4,489
13	使用料及び手数料	795,052	2.3	8,517
14	国庫支出金	4,283,475	12.4	45,888
15	県支出金	3,687,411	10.7	39,502
16	財産収入	159,408	0.5	1,708
17	寄附金	5	0.0	0
18	繰入金	322,839	0.9	3,458
19	繰越金	200,000	0.6	2,143
20	諸収入	696,818	2.0	7,465
21	市債	3,037,500	8.8	32,540
合 計		34,420,000	100.0	368,732

（平成25年3月31日現在北上市人口 93,914人）

歳出

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	議会費	271,087	0.8	2,904
2	総務費	3,614,609	10.5	38,722
3	民生費	11,418,917	33.1	122,328
4	衛生費	2,589,209	7.5	27,737
5	労働費	246,435	0.7	2,640
6	農林水産業費	1,419,890	4.1	15,211
7	商工費	1,310,402	3.8	14,038
8	土木費	4,032,633	11.7	43,200
9	消防費	1,296,238	3.8	13,886
10	教育費	3,501,416	10.2	37,510
11	災害復旧費	10,331	0.0	111
12	公債費	4,650,309	13.4	49,817
13	諸支出金	18,524	0.1	198
14	予備費	40,000	0.1	429
合 計		34,420,000	99.8	368,732

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
総務費		315,881	320,080	△ 4,199
	教育委員会費	4,231	4,120	111
	事務局費	252,660	248,840	3,820
	奨学事業費	39,984	46,224	△ 6,240
	教育研究所費	19,006	20,896	△ 1,890
小学校費		569,752	540,309	29,443
	学校管理費	367,708	393,722	△ 26,014
	教育振興費	118,856	116,537	2,319
	学校建設費	83,188	30,050	53,138
中学校費		293,401	389,078	△ 95,677
	学校管理費	207,671	198,974	8,697
	教育振興費	61,880	80,979	△ 19,099
	学校建設費	23,850	109,125	△ 85,275
幼稚園費		310,163	300,037	10,126
	幼稚園費	310,163	300,037	10,126
社会教育費		1,120,602	1,081,271	39,331
	社会教育総務費	532,301	516,841	15,460
	文化財保護費	28,717	22,660	6,057
	図書館費	121,684	129,955	△ 8,271
	博物館費	86,902	74,529	12,373
	生涯学習センター費	103,096	102,983	113
	日本現代詩歌文学館費	132,032	122,655	9,377
	埋蔵文化財センター費	68,998	68,695	303
	鬼の館費	46,872	42,953	3,919
保健体育費		891,617	1,042,847	△ 151,230
	保健体育総務費	75,038	86,204	△ 11,166
	体育施設費	138,375	195,346	△ 56,971
	学校給食費	403,634	391,636	11,998
	北上総合運動公園体育施設費	274,570	369,661	△ 95,091
	合 計	3,501,416	3,673,622	△ 172,206

3 民生費（子育て支援課分）予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
社会福祉費		13,068	18,390	△ 5,322
	社会福祉総務費	13,068	18,390	△ 5,322
児童福祉費		4,288,160	4,350,378	△ 62,218
	児童福祉総務費	396,881	573,174	△ 176,293
	児童措置費	3,038,098	3,032,173	5,925
	保育所費	853,181	745,031	108,150
	合 計	4,301,228	4,368,768	△ 67,540

平成25年度の教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助 生徒1人当たり 2,000円 1クラス当たり50,000円 私立高校-----1校（専大北上高校） 専門学校-----1校（北上福祉教育） 3,200千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 高校生 月額10,000円 継続 4人 新規 1人 大学生等 月額30,000円 継続 58人 新規 32人 33,000千円	
小中学校管理事業	施設維持補修（小破修理） 小学校17校 13,143千円 中学校9校 8,429千円	
小中学校整備改修事業	施設整備改修 小学校17校 27,350千円 中学校9校 18,150千円	
	笠松小学校排水設備改修工事 49,538千円	
	トイレ便器洋式化工事 9,000千円	
幼稚園維持補修事業	市立幼稚園施設の修繕 幼稚園5園 1,247千円	
幼稚園整備改修事業	施設整備改修 幼稚園5園 1,500千円	
	横川目幼稚園排水設備改修工事 10,462千円	
保育所維持補修事業	市立保育所施設の修繕 保育園8園 2,504千円	
保育所整備改修事業	施設整備改修 保育園8園 1,200千円	
	大通り保育園大規模改修工事 93,441千円	

主要事業	事業概要	所管課
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員3人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 12,971千円	学校教育課
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 20,885千円	
教育相談・教育研究事業	・生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（問題行動1人、適応指導1人、ことばの教室3人） ・学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 17,796千円	
学力ステップアップ事業	・算数の学力向上のため、非常勤職員1名を任用配置 ・中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 1,210千円	
地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業	スクールガードの養成講習会の開催 スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導 990千円	
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校38,469千円 スクールバス6校 約210人 通学自動車 4校 約40人 通学定期等 5校 約160人 中学校19,919千円 スクールバス2校 約90人 通学自動車 2校 約20人 通学定期等 4校 約50人	
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、蟯虫卵検査、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 小学校 24,594千円 中学校 15,261千円	
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の本整備 小学校における英語活動等国際理解活動推進事業 教育用コンピュータ整備 小学校 継続599台 中学校 継続369台 総合的学習取り組み支援 体育大会、文化コンクール出場補助 等 小学校 97,546千円 中学校 40,477千円	

主要事業	事業概要	所管課
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 要保護・準要保護 290人 21,310千円 中学校 要保護・準要保護 180人 21,403千円	学校教育課
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児1人当たり2,000円 市内私立幼稚園7園 1クラス当たり50,000円 4,456千円	子育て支援課
私立幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園園児の保護者の所得に応じて保育料を補助し、保護者の経済的負担を軽減 81,441千円	
私立保育所助成事業	私立保育園における保育の実施に助成 地域活動事業分 5園 400千円 延長保育事業分 7園 32,758千円 障がい児保育事業分 6園 20,500千円 一時的保育事業分 1園 1,580千円 運営費補助 10園 37,279千円 ※建設償還分を含む(3園 18,150千円) 産休等代替職員費補助 3人 1,416千円	
病後児保育事業	病気の回復期にあり集団保育が困難な児童(小学6年生まで)を、病後児保育室(市直営)で一時的に保育 10,074千円	
ファミリーサポートセンター事業	会員登録した育児の援助を行いたい者と、育児の援助を受けたい者の相互援助活動の調整 4,226千円	
放課後児童健全育成事業	日中保護者がいない放課後児童に、遊びを通して健全な育成活動を行っている放課後児童クラブ(学童保育所)への事業委託 127,347千円	
地域子育て支援事業	地域全体で子育てを支援する基盤を形成するための子育て家庭に対する育児支援 公立保育園での実施 2園 15,984千円 私立保育園に事業委託 2園 14,000千円	
母親クラブ活動助成事業	児童の健全な育成を図るため、地域に組織されている母親クラブの活動への補助 15クラブ 900千円	

主要事業	事業概要	所管課
保育所保育実施委託事業	私立保育園に、入所人数に応じて、国が規定する保育所運営単価に基づいた保育委託料を支弁 私立保育園 10園 869,732千円	子育て支援課
幼児教育推進事業	就学前教育、保育活動に対する助言、幼稚園と保育園の連携を図りながら児童の小学校への円滑な接続を図るため、幼児教育推進員を配置 1,610千円	
母子家庭高等技能訓練促進事業	母子家庭の母が就業に結びつきやすい指定された資格を取得するため2年以上の養成機関に入学した場合、その期間中の生活費等生活不安の解消と、安定した修業環境を提供するため、促進給付金を支給 10,430千円	
母子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母が適職に就くため、指定する講座を受講した場合、受講料の一部を支給 自立支援教育訓練給付金 84千円	
婦人相談員設置事業	要保護女子及びその家庭の抱えている問題の相談業務の充実を図るため婦人相談員を配置 2,554千円	
家庭児童相談室設置事業	家庭児童福祉に関する相談及び指導業務を充実強化し、家庭における適正な児童の教育とその福祉の向上を図るため家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員を配置 4,256千円	
児童手当等給付事業	次代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、中学校修了前までの子どもについて、児童手当を支給 1,710,000千円	
児童扶養手当給付事業	父親又は母親のいない児童の家庭又は実質的に父親又は母親が不在の状態にある児童の家庭に対し、その生活の安定と自立の促進を図ることを目的として支給 401,955千円	

主要事業	事業概要	所管課
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金252館 13,426千円	生涯学習 文化課
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 成人式開催事業 808千円 子どもの読書活動推進事業 81千円 地域教育力の向上推進事業 1,000千円	
地区交流センター生涯学習事業	地区交流センターにおける社会教育・生涯学習事業の実施委託（指定管理者：16地区自治組織） 各種生涯学習事業費、生涯学習指導員人件費 62,822千円 バス借上補助 3,734千円	
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 5,000千円	
芸術文化振興事業	北上地区高等学校合同作品展開催事業 134千円 北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 3,000千円 青少年鑑賞事業補助 1,600千円 イベント等共催事業 400千円 北上市民劇場開催費補助 1,700千円 利根山光人記念美術館管理 3,555千円 利根山光人記念美術館企画事業 200千円 芸術文化功労顕彰事業 148千円 芸術文化振興事業 246千円 さくらホール管理運営実施委託 196,638千円 （指定管理者：（財）北上市文化創造） さくらホール施設整備事業 12,665千円 （財）北上市文化創造運営補助 63,450千円	
日本現代詩歌文学館管理事業	管理運営の実施委託 117,821千円 （指定管理者：日本現代詩歌文学館運営協会） 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,750千円	
日本現代詩歌文学館施設整備改修事業	研究センター空調室外機修繕ほか 9,160千円	

主要事業	事業概要	所管課
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施及び学習情報の提供 ・生涯学習センターホームページ 112 千円 ・電子版生涯学習ガイドブック 56 千円	生涯学習文化課
生涯学習講座等開催事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、市民交流講座、富士大学市民セミナー 620 千円 ・まちづくり出前講座 293 千円	
生涯学習センター管理事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 101,902 千円	
指定文化財・史跡等保存管理事業	国指定重要文化財伊澤家住宅の管理と公開 1,532 千円 樺山歴史の広場の管理と公開 4,655 千円 国・県指定史跡等の草刈り、樹木の伐採処理 江釣子古墳群など10遺跡 2,336 千円	文化財課
史跡江釣子古墳群等購入事業	史跡の保存と活用を図るための国指定史跡江釣子古墳群八幡支群内の土地購入 購入予定面積 約1,543㎡ 18,386 千円	
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能団体連合会運営費補助金 192 千円 民俗芸能保存育成等補助金（3 団体） 400 千円	
文化財悉皆調査記録保存事業	地域に伝承されてきた年中行事の聞き取り調査と関連資料の調査 150 千円	
遺跡発掘調査事業	試掘調査 緊急発掘調査 （個人住宅建設等に伴う発掘調査・公共事業に伴う発掘調査・民間開発に伴う発掘調査） 16,544 千円 内容確認調査 2,354 千円 出土遺物保存処理 523 千円 被災地市町村の埋蔵文化財整理協力 10,143 千円 発掘調査員配置 1,958 千円	文化財課 （埋蔵文化財センター）
スポーツ大会等補助	市体育協会事業費補助 県民体育大会選手派遣事業補助 各種大会開催費補助、各種大会参加事業費補助 いわて北上マラソン大会補助 奥羽横断駅伝競走大会負担金 平成28年度第71回国民体育大会北上市準備委員会負担金 15,900 千円	スポーツ推進課
生涯スポーツ振興事業	中高年スポーツ教室 187 千円	

主要事業	事業概要	所管課
スポーツ振興事業	北上市スポーツ選手強化事業 北上っ子スキー体験事業 大学生スポーツ合宿事業 5,700千円	スポーツ 推進課
学校体育施設開放事業	小学校17校、中学校9校の体育施設開放 12,424千円	
体育施設整備事業	北上陸上競技場整備事業 和賀川グリーンパーク駐車場整備事業（継続） 和賀川グリーンパークテニスコート人工芝張替工事 和賀川グリーンパーククラブハウス整備事業 黒沢尻・和賀・江釣子3体育館耐震補強工事 和賀体育館トイレ水洗化工事 522,308千円	
学校給食事業	学校給食実施事業 中央学校給食センター 53,757千円 ・供給校 小学校10校、幼稚園1園 ・供給食数 2,860食 北部学校給食センター 54,347千円 ・供給校 小学校2校、中学校5校 ・供給食数 3,363食 西部学校給食センター 141,909千円 ・供給校 小学校5校、中学校4校、幼稚園3園 ・供給食数 3,109食 安心で安全な給食の提供のための設備改善 学校給食用食器等更新事業 北部学校給食センター 2,700千円 中央学校給食センター 1,000千円	学校給食 センター
図書館資料整備事業	図書資料購入、近世・近代文書調査、郷土資料整理、データ処理委託、システム管理 23,553千円	中央図書 館
読書推進事業	読書のつどい、おはなし会、絵本ふれあいボランティア、読書ボランティアグループ発表交流会等 159千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の運行による館外奉仕活動巡回ステーション 103ヵ所 592千円	
博物館企画展示等事業	企画展「北上川水系の淡水産貝類展」 企画展「国見山廃寺跡展」 企画展「きのこ展」 750千円	博物館
鬼の館企画展、特別展事業	特別展「鬼と玩具と土産もの」 企画展「私たちの鬼剣舞」 企画展示室市民開放事業 逢魔が時ナイトミュージアム 693千円	鬼の館

子育て・就学前教育

平成25年度子育て・就学前教育の方針と重点施策

I 方針

北上市の全ての就学前の子どもが人権を尊重され、豊かな生活を享受し、健全な人間形成の基礎を培うことを目指し、乳幼児期から成長過程に応じた援助に努め、教育視点と児童福祉的視点とが融合された総合的な判断に基づいた子育て支援を行うとともに、一貫した教育体系を構築していきます。

II 重点施策

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

- (1) 国の新たな子ども・子育て支援制度に対応した保育ニーズ調査を行い、子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた作業に着手するとともに、市立幼稚園のあり方の見直しや保育園民営化推進の方策も合わせて検討していきます。
- (2) 保育園・幼稚園における延長保育、預かり保育、一時保育等の特別保育や病後時保育の実施などサービスの拡充を図り、子どもの発達や、保護者の就労を支援していきます。
- (3) 共働き世帯の児童について、放課後の生活の場を提供しながら健全育成を図るとともに学童保育所が適切に運営できるよう支援していきます。

2 子育て家庭への支援

- (1) 私立幼稚園就園奨励費補助金を引き続き国の基準に合わせて充実を図るとともに、保育所保育料など子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減について検討していきます。
- (2) ひとり親家庭などへの経済的支援や就業支援を通じ、生活の安定と自立が図られるよう努めていきます。

3 地域における子育て支援の充実

- (1) ファミリーサポートセンターでは、子育てを応援できる人と応援してほしい人同士を紹介するなど、育児ネットワークを構築し子育てをサポートしていきます。
- (2) 子育て支援センターにおいて、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育てサークル支援、交流センター等への出前支援センター等を実施し、子育て中の保護者の不安や負担の軽減を図るとともに、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めていきます。
- (3) 一時保育事業を実施し、育児に伴う保護者の心身の負担解消を図るとともに、受入れの拡充や利用しやすい環境整備に努めていきます。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

- (1) 就学前教育の振興を図る幼児教育振興プログラムガイドラインの実施に

向け、幼児教育推進員を配置し、児童の小学校への円滑な接続を図られるよう、モデル地区において幼稚園、保育所及び小学校が連携した取り組みを実践していきます。

- (2) 大通り保育園の大規模改修事業を実施して園舎の長寿命化を図るとともに、分園である若宮園を統合し、保育環境の向上を図ります。また、衛生環境を改善するため横川目幼稚園のトイレ水洗化等の改修を行います。

5 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

- (1) 相談機関等の連携した活動や、要保護児童対策協議会と連携しながら育児困難家庭や児童虐待の早期発見、早期対応を図り、子育てに関する不安の解消に取り組んでいきます。
- (2) 保健、医療、保育、教育などの機関が連携し、障がい児の健全な発達の支援に努めていきます。

平成25年度子育て支援課主要施策及び事業計画

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
子育てと仕事 が両立で きる環境の 充実	多様な保育サービスの推進 ◆保育所への乳幼児等の柔軟な受入れ、入所需要に応じた定員を見直し、保育ニーズに対応した施設整備、多様な設置主体の保育経営への参入などを促進し、保護者が保育所やサービスを選択できるよう保育体制を構築する。 ◆就労形態の多様化に伴う保育需要への対応が求められていることから、乳児保育、延長保育、障がい児保育等を行う保育所の充実に努める。 ◆多様なニーズに対応できる保育士の確保・資質向上のため、保育士、幼稚園教諭の研修等の充実に図る。	保育園保育実施事業 (委託)	924, 920
		病後児保育事業	10, 074
		特別保育事業	55, 238
		私立保育所運営費助成 事業	37, 279
		公私立保育園長会議	—
		給食検討会・巡回指導	237
		保育所入退所決定事 務・保育料徴収	418
	幼稚園教育環境の整備 ◆保護者の多様なニーズに対応するため、幼稚園での預かり保育や教育相談等各種事業の充実に努めるとともに、豊かな情操・創造力・社会性が身につくよう幼稚園教諭の資質の向上を図る。	幼稚園預かり保育推進 事業	4, 870
		公私立幼稚園長会議	—
		私立幼稚園運営費助成 事業	4, 456
	幼稚園・保育所における障がい児受入れの推進 ◆障がい児保育は、障がい児にとって集団生活や生活習慣などの面で大きな効果が期待されるため、幼稚園・保育所の受入れ態勢を充実するとともに、幼稚園教諭・保育士の研修を通じて障がい児への理解を深め、療育関係機関等と連携を図りながら推進する。	障がい児受入れ体制の 充実	66, 409
		障がい児保育事業費補 助金	20, 500
	学童保育所の充実 ◆就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学校児童に対して、施設を利用して適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図るとともに、適切に運営できるように支援する。	放課後児童健全育成事 業	127, 347
		学童保育所運営費助成 事業	24, 353
	子育て支援体制の充実 ◆次世代育成支援対策協議会及び庁内関係課で構成する連絡会議が中心となって、子育て支援施策の成果を検証する。 ◆国の新制度に対応した、(仮称)子ども・子育て会議を設置して、子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査を実施する。 ◆子どもの権利を守り、保護者、地域、企業及び行政が子どもの成長を支援する体制や仕組みの条例化等について研究する。	—	—

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
子育て家庭 への支援	経済的負担の軽減 ◆保育所保育料は、子育て世帯の経済的負担の中で大きなウエイトを占めていることから、所得階層区分や3歳未満時の保育料見直しの検討を行い、保護者の経済的負担の軽減に努める。	—	—
	経済的支援の充実 ◆ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当の給付を継続して実施する。	児童扶養手当給付事業	401,955
	◆ひとり親家庭の父や母を対象とした職業訓練等により就業に結び付く資格を取得するために給付する母子家庭等自立支援給付金を継続し、生活の安定と自立を支援する。	母子家庭等自立支援給付金事業	10,514
	児童手当の支給 ◆次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、0歳から中学校終了前の子どもを養育している人に子ども手当を支給する。	児童手当等支給事業	1,710,000
	ひとり親家庭等の自立支援の充実 ◆ひとり親家庭等の生活費、養育費、教育費等の諸問題、借金等による経済的困窮に関する情報提供及び相談体制の充実を図る。	児童扶養手当支給事業	401,955
	療育を必要とする子ども・家庭への支援 ◆精神または体に障がいのある20歳未満の児童を養育しており、所得が一定の基準に達しない家庭に対し県から支給される特別児童扶養手当の申請手続を適正に実施する。	特別児童扶養手当申請受付進達事業	371
地域における子育て支援の充実	ファミリーサポートセンターの充実 ◆育児の援助を受けることを希望する人と援助を行うことを希望する人を会員とする相互援助組織であるファミリーサポートセンター事業及び出産直後の家庭への家事・育児支援のサポート会員を派遣する産褥期サポート事業の充実を図る。	ファミリーサポートセンター事業	4,226
	地域子育て支援センターによる交流の場づくり ◆乳幼児及び保護者の相互交流を行う場所、子育ての不安や悩みについての相談や情報の提供等ができる場所として、地域子育て支援センターの充実を図る。	地域子育て支援センター事業	29,984
子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備	幼稚園・保育所・小学校の連携 ◆義務教育の基礎づくりのため、幼稚園・保育所・小学校の密接な連携に努め、必要に応じて子ども一人ひとりの情報交換を行うなど就学前教育の充実と小学校への円滑な接続に取り組む。	幼児教育推進事業	1,610
	幼稚園・保育所の統合・民営化の検討 ◆民間活力を活用した運営を進めていくため、子ども・子育て支援事業計画策定の中で、市立幼稚園・保育所の統合・民営化について調査・検討する。	—	—

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
	幼稚園・保育園施設の改修 ◆老朽化した施設を改修し、保育環境の向上を図る。 また、民間施設の改築や認定こども園移行を支援する。	大通り保育園大規模改修事業（総務課）	93,441
		保育園大規模改修事業	6,559
保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進	児童虐待防止ネットワークの充実 ◆児童虐待による深刻な被害や死亡事例があつてはならないとの認識の下、児童相談所、医療、保健、教育、警察等で構成する北上市要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関と連携しながら、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応等きめ細やかなネットワーク体制の充実を図る。	要保護児童対策地域協議会	—
		ケース検討会議、児相 定例会	
		教育福祉連絡会議	
	子育て相談体制の充実 ◆専門的対応を必要とする複雑化、困難化した児童相談に対応するため、家庭児童相談室の相談機能の強化に努める。	家庭児童相談室設置事業	4,256
	婦人相談等の充実 ◆婦人相談員を配置し、母子家庭等の身近な相談相手として、自立に必要な情報提供を行うとともに、地域の民生委員、児童委員と連携しながら支援する。また、必要に応じ母子生活支援施設や助産施設への入所を支援する。	婦人相談員設置事業 母子施設入所措置事業 助産施設入所措置事業	3,529

■ 認可外保育施設等の状況 (平成 24 年 10 月 1 日現在) (単位：人)

施 設 名			児 童 数 （ 年 令 ）							所 在 地
			0	1	2	3	4～6	学童	合計	
認可外保育施設	1	ちゃいるどはうす保育所	3	7	4	1	2	0	17	大曲町5-4
	2	ひよこのいえ	1	4	2	6	0	0	13	中野町1-9-19
	3	ベビーホームこぼと	3	8	4	2	0	0	17	二子町上野120
	4	大堤保育所	2	4	6	3	0	0	15	大堤北1-3-21
	5	B A B Y－C L U B MOMO園	8	18	19	20	17	26	108	青柳町2-6-40
	6	ぷっちらんど保育室	3	6	7	4	3	0	23	村崎野14-432-45
	7	キッズハウス天使のえくぼ	1	3	1	4	2	5	16	本通り1-4-20
	8	託児所 ぽぼらす	2	4	3	1	2	0	12	町分3-3-2
	9	ぼえむ☆たち花	2	5	3	3	3	0	16	立花10-34
	10	ナーサリールーム花hana園	8	22	21	15	5	0	71	花園町2-4-10
	11	こどもの国 虹色	9	12	12	7	2	15	57	鬼柳町堰合118-1
	12	キッズランド未来 常盤台店	2	7	3	4	4	0	20	常盤台2-4-62
	小 計			44	100	85	70	40	46	385
事業所内保育施設	1	岩手県立中部病院院内保育所（岩手県医療局）	2	14	23	9	11	0	59	村崎野17-10
	2	北上済生会病院附属職場保育所なでしこ保育園（(社)恩賜財団済生会）	1	6	8	2	0	0	17	花園町3-4-45
	3	にこにこ託児所(岩手ヤクルト販売(株))	0	3	6	1	1	0	11	相去町平林14-10
	4	ひたかみ保育所（(医) 社団敬和会）	8	11	5	0	0	0	24	北鬼柳20-81-1
	5	チャイルドケアルーム バック（シチズン東北(株)）	2	1	2	0	0	0	5	北工業団地2-25
	小 計			13	35	44	12	12	0	116
合 計			57	135	129	82	52	46	501	

■ 学童保育所（放課後児童クラブ）の状況 (平成 25 年 5 月 1 日現在) (単位：人)

放課後児童クラブの名称	小学校区	設置（運営）主体名	入学児童数（小学生）			所 在 地
			1～3年生	4～6年生	計	
第一みつばち	黒沢尻東	北上学童保育所	53	11	64	中野町一丁目8番44号
第二みつばち	〃	〃	46	7	53	
第一ひかり	黒沢尻西	〃	34	6	40	本石町一丁目6番18号
第二ひかり	〃	〃	27	12	39	
第一つくし	黒沢尻北	〃	40	10	50	常盤台一丁目7番1号
第二つくし	〃	〃	42	8	50	
第三つくし	〃	〃	25	11	36	
第一たんぼぼ	飯 豊	〃	65	26	91	村崎野5地割6番地24
第二たんぼぼ	〃	〃	47	16	63	
すみれ	南	北上南学童保育所	34	20	54	相去町葛西壇15番地4
なのはな	〃	〃	29	15	44	
すずらん	〃	〃	29	15	44	相去町葛西壇15番地6
たけのこ	鬼 柳	〃	22	16	38	鬼柳町都鳥63番地1
かたばみ	〃	〃	22	14	36	鬼柳町都鳥45番地2
ひまわり	江釣子	江釣子学童保育所	36	17	53	下江釣子16地割200番地
おひさま	〃	〃	53	11	64	
どんぐり	二 子	二子学童保育所	44	15	59	二子町鳥喰22番地18
くれよん	笠 松	笠松学童保育所	22	6	28	和賀町横川目33地割2番地2
さくらっ子	立 花	たちばな学童保育所	18	11	29	立花18地割157番地
わがの子	和賀東	和賀東学童保育所	31	2	33	和賀町長沼6地割4番地2
あおぞら	黒 岩	黒岩学童保育所	11	15	26	黒岩16地割26番地1
くにみ	照 岡	稲瀬学童保育所	15	5	20	稲瀬町前田447番地
くちない	口 内	口内学童保育所	10	7	17	口内町新町99番地 1
しらゆり	更 木	更木学童保育所	6	3	9	更木12地割155番地1
成田	成 田	成田学童保育所	4	4	8	成田25地割311番地
いわさき	いわさき	いわさき学童保育所	26	10	36	和賀町岩崎18地割53番地8
合 計		13箇所	791	293	1,084	

学 校 教 育

平成 25 年度 北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と家庭、地域、学校が互いに役割を果たしながら、子どもたちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適応など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災という未曾有の災害を通し、改めて「生きる力」が大切であることを認識し、逆境に立ち向かい自らの力で未来を切り拓いていく人材を育てることこそ教育の大きな使命であると考えます。

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

重点施策

生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

- 1 確かな学力の定着
- 2 校内研究・研修の充実
- 3 豊かな心をはぐくむ道德教育の充実
- 4 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実
- 5 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実
- 6 信頼関係に基づいた生徒指導の充実
- 7 体力づくりに励む児童生徒の育成
- 8 学校安全の充実
- 9 学校保健の充実
- 10 食育指導・学校給食の充実

II 特別支援教育の充実と児童生徒の就学支援

- 1 共通理解に基づく特別支援教育の充実
- 2 就学指導体制の充実と適正な就学指導
- 3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育の充実

III 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- 1 開かれた学校づくり
- 2 特色ある教育課程の編成

IV 社会の変化に対応した教育の推進

- 1 復興教育の推進
- 2 情報教育の充実
- 3 キャリア教育の充実
- 4 国際理解教育の充実
- 5 学校図書館の充実

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

() は他機関の事業

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項																		
1 確かな学力の定着	(1) 実態把握と諸調査の活用 (2) 指導方法と指導体制の改善 (3) 家庭学習習慣の形成	◆児童生徒の理解や習熟の実態について把握 ・ 自校における諸調査の分析及び指導方法の改善へむけた取り組み ◆個に応じた指導の計画 ・ 補充的な学習や発展的な学習の実施 ◆授業改善による授業力の向上 ・ 「知識・技能」の習得と「思考力・判断力・表現力」をはぐくむ授業の推進 ・ 「教える内容」と「考えさせる内容」のバランス ◆少人数指導によるきめ細かな指導の計画 ・ 学習の習熟の程度に応じた指導や課題別指導の実施 ◆自学・自習の習慣 ・ 学校と家庭の連携（家庭学習の手引き等の提示） ◆授業との連動 ・ 学級担任や教科担任による評価 学力数値目標 <table> <tr> <td>NRT</td> <td>小</td> <td>107以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中</td> <td>102以上</td> </tr> <tr> <td>県学調</td> <td>小</td> <td>県比+1以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中</td> <td>県比+1以上</td> </tr> <tr> <td>全国学調</td> <td>小</td> <td>全国比±0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中</td> <td>全国比±0</td> </tr> </table> ・ 教育研究所 ・ 標準学力検査 ・ （全国学力・学習状況調査） ・ （学習定着度状況調査） ・ 学校訪問 ・ （授業力ブラッシュアッププラン） ・ （学力授業力向上学校訪問指導（英・数）） ・ （中高連携英語力向上推進事業） ・ （中3英語チャレンジテスト） ・ （授業力向上セミナー） ・ （教育センターフォローアップ研修） ・ （管内2・3年フォロー研修） ・ 学校図書館担当者研修会	NRT	小	107以上		中	102以上	県学調	小	県比+1以上		中	県比+1以上	全国学調	小	全国比±0		中	全国比±0
NRT	小	107以上																		
	中	102以上																		
県学調	小	県比+1以上																		
	中	県比+1以上																		
全国学調	小	全国比±0																		
	中	全国比±0																		
2 校内研究・研修の充実	(1) 課題解決のための組織的な研究・研修の推進 (2) 個人研究の推進	◆研究課題の明確化、焦点化による具体的な取り組み ・ 授業研究を中心とした実践的な研究（一人一授業研の実施） ・ 自己啓発及び相互啓発による資質向上 ◆文部科学省・県教委・市教委の指定研究の推進 ・ 文部科学省指定（人権教育）〈和賀西小 25〉 ・ 市指定研究 〈江釣子小 24～25〉 〈飯豊中 24～25〉 〈和賀東小 25～26〉 〈南中 25～26〉 ◆個人の教育課題に基づいた研究の実施 ・ 教育研究発表会 ・ 初任者研修 ・ 教育研究所研修講座																		

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
3 豊かな心をはぐくむ道德教育の充実	(1) 道德の時間の充実	◆道德の時間の確実な実施と指導計画及び指導法の改善 ◆指導方法の工夫と研修の充実・校内研究会の実施 ◆動植物とのふれ合いや自然体験等を通した生命尊重の教育の充実 ◆家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実	・（初任者研修） ・（訪問型教員基礎研修） ・（5年研修） ・（10年研修） ・（心を耕す教育推進事業） ・「心のノート」の活用 ・岩手県版小学校道德資料集の活用
	(2) 教育活動全体及び家庭・地域との連携による道德的実践力の育成	◆保護者・地域住民への公開 ◆児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨 ・伝統文化との出会い ◆善行の奨励・認め合い	・ 道德授業公開 ・ 小学校作品展 ・（小学校音楽会） ・（中文連ステージ発表会） ・（中文連作品展） ・（青少年劇場） ・（お母さんの詩コンクール） ・ 児童生徒表彰
4 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実	(3) 自己存在感を味わわせるとともに、集団の向上を図る特別活動の推進	◆望ましい人間関係を形成するための諸活動の工夫 ◆所属感を得られる学級活動の充実 ◆自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援 ◆集団の向上を図る学校行事の充実	・（初任者研修） ・（訪問型教員基礎研修） ・（5年研修） ・（10年研修） ・ 中学生サミット
	(4) 自主的・実践的な態度及び自己を生かす能力を養う特別活動の推進	◆全体計画及び年間指導計画の作成と確実な実施 ◆発達段階に応じた適切な自立を促す系統的な進路指導計画と指導の工夫 ◆職場体験、各種ボランティア活動等、自己を見つめることのできる体験活動の推進 ・職場見学、職場体験の充実 ・言葉でまとめたり、発表し合ったりする活動の重視	・（実践的キャリア教育研修会） ・ 事業所リスト（研究所）

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
5 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実	(1) 探求的な学習としての充実	◆「総合的な学習の時間」の趣旨及びねらいの再確認 ◆横断的・総合的な学習や興味関心等に基づく学習など創意工夫を生かした全体計画の作成 ・育てたい力や取り組む学習活動や内容の見直し ・各教科等で身につけた知識や技能との関連づけ ・児童生徒の発想を大切にした主体的・創造的な学習活動 ◆体験的活動と言語活動の充実 ・協同的に取り組む態度の重視 ・体験や学習したものを整理、分析、発表する学習活動の重視 ◆9年間を見通したカリキュラムの情報交換 ・小中の学習内容の重複改善 ・児童・生徒の発達に応じた適切な学習活動	・「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（総合的な学習の時間を核とした課題発見、解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力等向上に関する指導資料）の活用 ・「言語活動の充実に関する指導事例集」の活用
	(2) 学校間・校種間の取り組みの重複の解消		
6 信頼関係に基づいた生徒指導の充実	(1) 生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実	◆基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導 ◆所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ◆コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導 ◆定期的ないじめ調査等による多面的な実態把握と緊密な情報交換 ◆校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的・継続的指導 ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の確立 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一步調での指導	・生徒指導主事研修会（2回） ・（人権教育指定校…和賀西小） ・（いじめ根絶研修会）
	(2) 共通理解に基づく組織的な生徒指導の推進		・市教育相談員 ・（要保護児童対策地域連絡会議） ・教育福祉連絡会議

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
	(3) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応	◆組織的な対応と意図的・継続的な教育相談の実施 ◆日常的な家庭との連携 ◆スクールカウンセラー等の効果的な活用 ◆適応支援教室「ひまわり広場」や教育相談機関との連携 ◆小中連携による早期発見と対応の充実	不登校児童生徒数 出現率 小 0.14%以下 中 2.30%以下 ・市教育相談員 ・適応支援教室「ひまわり広場」 ・（スクールカウンセラー） ・（学校生活サポーター） ・（こころのサポート研修会）
7 体力つくり に励む児童 生徒の育成	(1) 基礎的な体力運動能力の向上	◆基礎的・基本的な運動能力の伸長をねらう授業の改善 ◆体力及び運動能力の実態把握と計画的・継続的な体力づくり ◆部活動指導の充実	・（小学校体育実技ステップアップ講習会） ・（小体実技講習） ・（中高体実技講習） ・（中学校武道ダンス指導者研修会） ・（小学校体育実技アシスタント事業） ・（全国体力・運動能力調査） ・（部活動指導者講習会） ・（運動部活動地域スポーツ人材派遣事業）
	(2) 各種大会の実施と積極的な参加	◆各種体育行事への積極的な参加	・（小学校水泳大会） ・（小学校陸上競技大会） ・（中総体、新人大会） ・（地区陸上） ・児童生徒表彰 ・（小学校新体力顕彰事業）
8 学校安全の 充 実	(1) 学校安全の充実	◆家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 ・危機管理マニュアルの活用 ・地域安全マップの確認・更新 ・交通ルール、自転車使用の学習会 ◆事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 ・避難訓練（地震、火災、不審者等） ・防犯訓練の実施 ・心肺蘇生法、AED講習会 ◆スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携 ・登下校時における見守り活動 ・通学路点検	・（学校安全・防災教育研修会） ・（AED講習会） ※毎年各校で実施 ・（防災教育に係る訪問事業） ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
9 学校保健の充実	(1) 保健指導の充実	◆個に応じた課題を解決するための具体的な指導方法の工夫 ・学校保健会、市教研養教部会及び関係機関との連携	・（養護教諭研修会） ・（新任保健主事訪問） ・学校医の指導助言
	(2) 学校保健委員会活動の充実	◆健康教育関係者との連携及び学校保健委員会の活動の充実	
10 食育指導・学校給食の充実	(1) 食育の充実	◆食育の全体計画の作成 ・各教科・領域との関連を図った指導 ◆食育モデルプランによる授業実践の継続 ・指導目標の明確化 ・実践の共有と継続	・（食育推進等研修会） ・（栄養教諭研修会）
	(2) 望ましい食生活等の啓発	◆栄養教諭の活用 ・食育担当者との連携による指導の充実 ・年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ◆給食便り等の発行と内容の充実及び交流 ・季節感を大切にした指導 ◆食事マナーの確立 ・具体的な取り組み目標の設定	

Ⅱ 特別支援教育の充実と児童生徒の就学支援

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 共通理解に基づく特別支援教育の充実	(1) 校内体制の整備 (2) 特別支援教育に係る研修会の充実	◆「特別支援教育校内委員会」や「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実 ◆ADHD, LD等の障がいの理解ときめ細かな対応 ◆校内研究会の充実 ・特別支援学校等との連携による具体的な事例検討 ・障がいについての共通理解 ・(特別支援教育コーディネーター研修会) ・個別指導支援員 ・(特別支援教育支援員等研修会) ・(特別支援学校継続型訪問支援) ・(特別支援教育実践相談会)
2 就学指導体制の充実と適正な就学指導	(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用 (2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導	◆校内就学体制の充実と関係機関との連携強化 ・就学相談の充実 ・早期発見、早期療育 ◆各種調査・検査及び事例研究会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応 ◆通常学級に在籍する特別支援を要する児童生徒に係る個別の指導計画の作成 ◆通級指導の充実 ・市就学審議委員会 ・巡回相談の実施 ・新入生ことばの検査 ・幼児ことばの教室 ・言語通級指導教室 〈黒沢尻東小〉 〈黒沢尻西小〉 〈江釣子小〉 ・LD等通級指導教室 〈黒沢尻西小〉 〈北上中〉
5 小学校への円滑な接続を図る就学前教育	(1) 幼児の主体的な活動を保証する計画的な環境構成 (2) 家庭、地域及び保育園、小学校との連携の強化 (3) 積極的な研修の推進 (4) 障がいのある幼児の受け入れ	◆計画的な環境構成による特色ある幼稚園経営の推進 ◆幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開 ◆幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化 ◆相談支援ファイルの活用 ◆園内研修及び自己研修の積極的な推進 ◆障がいのある幼児の受け入れ及び保育の充実 ・幼稚園・保育園・小学校等連絡会議 ・幼児教育推進プログラム ・市幼稚園研究会 ・公開保育研究会 〈江釣子幼〉 ・幼稚園・保育園訪問 ・巡回相談

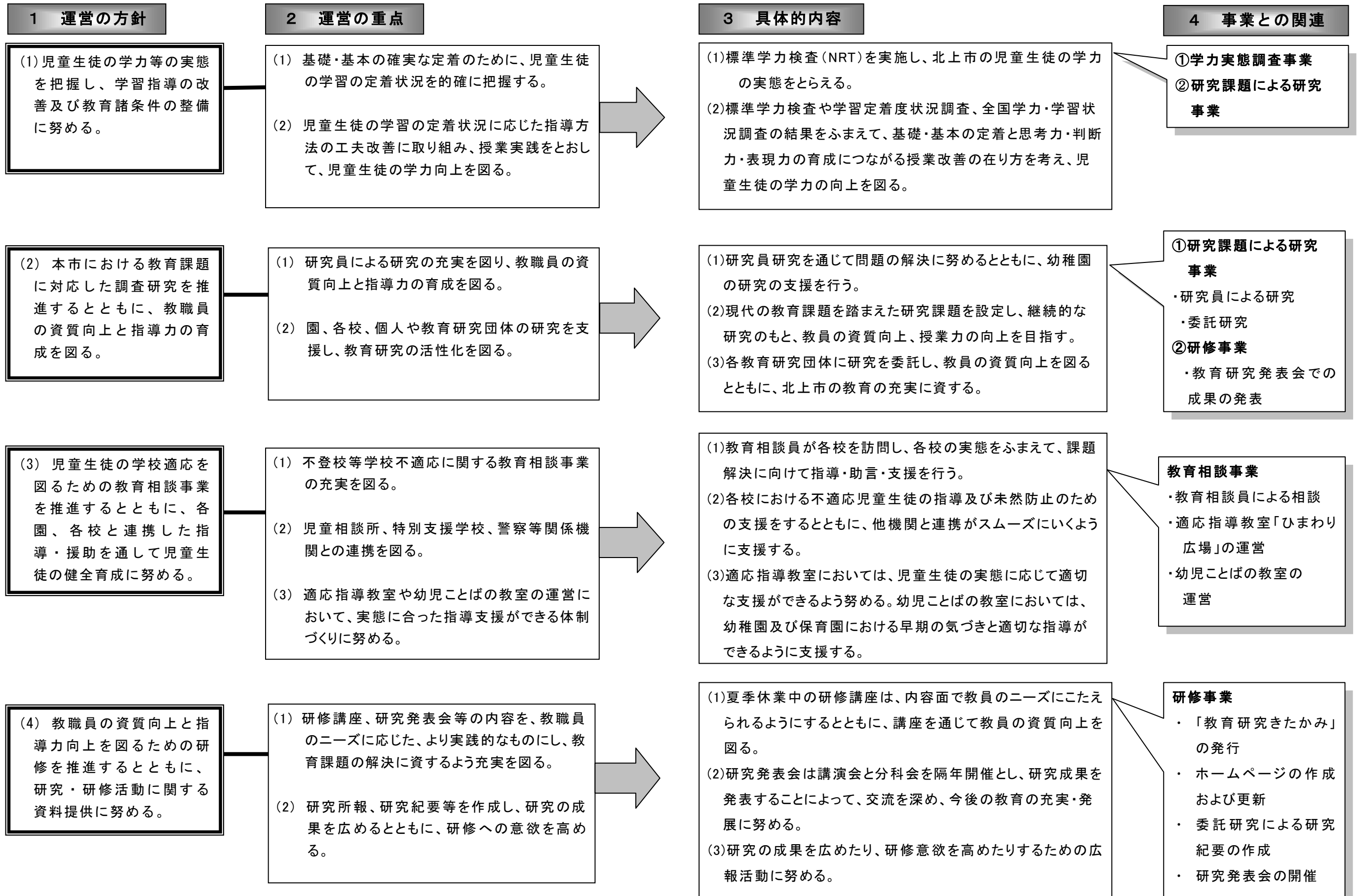
Ⅲ 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 開かれた学校づくりの推進	(1) いわて型コミュニティースクールの推進 (2) 家庭・地域社会との連携	◆教育課題をとらえた学校教育目標の具現化 ・検証可能な目標達成型の取組指標の設定 ◆学校運営の改善及び活性化 ・自己評価や外部評価の実施と結果公表 ・学校評議員制の活用 ◆地域社会の教育資源の活用 ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用 ◆教育活動の情報発信 ・学校だよりやインターネットの活用	・まなびフェスト ・校長会議〈7回〉 ・校長代表者会議 ・副校長研修会 ・校長会、副校長会委託研究
2 特色ある教育課程の編成	(1) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の調和のとれた編成 (2) 小中連携を意識した教育活動の展開	◆新学習指導要領の理解 ・指導要領改訂の趣旨の周知徹底 ・評価規準や年間指導計画の段階的作成 ・授業時数の確保 ・道徳、特別活動、「総合的な学習の時間」の趣旨に沿った教育活動の実施 ◆児童生徒の実態及び地域の特色を生かした教育課程 ◆学力向上対策 ・学習規律における一貫した指導 ・小中合同の授業研・授業交流 ◆学校不適応対策 ・情報交換や共通理解による組織的な対応	・（教育課程協議会） ・（教務主任研修会） ・教務主任会議〈2回〉 ・中学校区学力向上委員会

VI 社会の変化に対応した教育の推進

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 復興教育の推進	◆各校の実状に応じた復興教育の推進 ・「いわての復興教育」プログラムの活用 ・教育課程への位置づけ	・沿岸被災支援活動補助事業 ・教務主任会議 (教務主任研修会) (復興教育研修会) ・教育研究所発表会
2 情報教育の充実	◆情報活用能力の育成と情報機器の効果的活用 ◆情報モラル教育の推進	・教育研究所研修講座 ・研究所情報モラル部会 (授業、校務のIT化等) (モデル授業の提案)
3 キャリア教育の充実	◆全体計画の作成、整備 ・「いわてのキャリア教育」の活用 ◆児童生徒一人一人のキャリア発達を促す諸能力の育成 ・職場見学、職場体験の充実 ・望ましい勤労観、職業観の育成 ◆発達段階を踏まえた段階的な指導	・(実践的キャリア教育研修会) ・事業所リスト(研究所)
4 国際理解教育の充実	◆外国語指導助手との連携 ◆総合的な学習の時間のねらいに合致した活動の実施 ◆地域人材等の活用による交流活動	・教育研究所研修講座 ・外国語指導助手 (英語チャレンジテスト) ・中3英語講座 ・英語キャンプ
5 学校図書館の充実	◆学校図書館の充実と有効活用 ・学校図書館利用指導の充実 ・読書指導の充実 ◆朝読書の充実 ◆読書ボランティアの活用と連携	・図書整理指導員 ・図書館担当者研修会 ・学校図書館データベース化 ・(読書ボランティア研修会)

I 平成25年度北上市教育研究所運営計画



Ⅱ 平成 25 年度北上市教育研究所事業等運営計画

1 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、標準学力検査を実施する。

(1) 検査日程

検査用紙、検査結果処理用紙配布	平成25年4月上旬
検査実施	平成25年5月上旬まで
分析結果の紀要の配付	平成25年10月（予定）

(2) 検査用紙

小学校：知能検査、領域別診断学力検査（NRT）

中学校：知能検査、領域別診断学力検査（NRT）

(3) 対象学年及び検査教科

小学校：第4学年 国語・算数 2教科

中学校：第2学年 国語・社会・数学・理科・英語 5教科

2 研究課題による研究事業

(1) 研究員による研究

① 標準学力分析部会

- ・ 標準学力検査を踏まえて北上市の学力の実態を分析することによって、今後の指導の改善に生かす。

② 教育課題研究部会

- ・ 児童生徒の実態と現代の教育動向等を踏まえた研究課題について、研究を深め、その成果を各学校に普及する。

(2) 委託研究

① 北上市立幼稚園研修会

- ・ 幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

② 北上市教育研修会

- ・ 小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
- ・ 指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

③ 和賀地区中学校教育研究会

- ・ 中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
- ・ 指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

④ 北上市校長研修会

- ・ 校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

⑤ 北上市副校長研修会

- ・ 副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員による相談

児童生徒及び幼児の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

① 相談時間

- ・ 毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く）

② 相談形態

- ・ 電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応教室「ひまわり広場」の運営

心理的・情緒的要因、怠学傾向等により不適応児童生徒に対して、個別や祥集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、学校生活への復帰を援助する。

① 開設場所 北上市上江釣子12-172

② 開設期間 4月1日～3月31日

（＊ただし、春季・夏季・冬季休業中は原則として休みとする。）

③ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

① 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

② 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 研修講座

教育に関する専門的・技術的事項について教職員の研修を行い、教職員の資質向上に資する。

○ 期 日：平成25年8月6日（火）

○ 場 所：北上市内中学校

(2) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

○ 期 日：平成26年1月9日（木）

○ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

○ 内 容：全体発表会・分科会

(3) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、北上市の教育の充実に資する。

① 研究所報の発行及び研究所ホームページ

- ・ 発行・更新は随時とする。

② 研究紀要等の発行

ア 研究員・委託研究の研究紀要

(標準学力検査の分析、市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会)

イ 北上市教育研究発表会

ウ 「和賀教育」

Ⅲ 平成25年度学校指定研究

(1) 市教委指定

学 校 名	研 究 内 容	期 間 (年 度)	公 開 日
江釣子小学校	教科 (算数)	24～25	平成25年10月11日 (金)
飯豊中学校	教育課程一般	24～25	平成25年10月 10日 (木)
和賀東小学校	教科 (算数)	25～26	
南中学校	教育課程一般	25～26	

平成25年度 北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校長会議

- ① 4月10日(水)
- ② 6月25日(火)
- ③ 8月27日(火)
- ④ 10月22日(火)
- ⑤ 12月 3日(火)
- ⑥ 1月22日(水)
- ⑦ 2月19日(水)

校長代表者会議

- 5月28日(火) *予定
10月23日(水) *予定

副校長研修会

- 1月31日(金)

教務主任会議

- ① 5月22日(水)
- ② 2月26日(水)

生徒指導主事研修会

- ① 4月23日(火)
- ② 9月 4日(水)

幼・保・小等連絡会議

- ① 5月31日(金)
- ② 11月27日(水) *新規

幼児教育推進会議 *新規

- 10月29日(火)

初任者研修

- ① 4月12日(金)
- ② 6月 6日(木)
- ③ 8月12日(月)

就学審議委員会

- ① 11月 8日(金)
- ② 12月 4日(水)
- ③ 1月15日(水)
- ④ 2月 7日(金)

図書館担当者研修会 *新規

- 5月 2日(木)

教育研究所

- I 運営委員会(年3回)
- ① 5月29日(水)
 - ② 10月23日(水)
 - ③ 2月25日(火)
- II 委託研究(予定)
- 研究員による研究
- ① 教育課題研究
 - ② 標準学力検査分析
- ★実施学年(小4、中2)
- ★実施期間
- 4月15日(月)
- ～5月10日(金)
- III 北上市教育研究発表会
- ★期日 1月9日(木)
- ★場所 さくらホール
- ★内容 全体会・分科会
- *岩手県教育研究発表会
- 2月13日(木)～14日(金)
- IV 研修講座
- 8月 6日(火)

関連事業

- I 小体連
- 水泳大会 7月30日(火)
- 陸上記録会 9月21日(土)
- II 小学校音楽発表会
- 11月 6日(水)
- III 中体連
- 地区中総体
- 6月15日(土)～16日(日)
- 地区陸上 9月 1日(日)
- 地区駅伝 8月26日(月)
- 地区新人戦
- 9月21日(土)～22日(日)
- IV 中文連ステージ発表
- 11月 7日(木)

市指定公開

- ① 飯豊中 10月10日(木)
- ② 江釣子小 10月11日(金)

学校訪問

- ① 和賀東中 8月28日(水)
- ② 和賀西小 8月30日(金)
- ③ 口内小 9月 3日(火)

中教研

- ① 5月 1日(水)
- ② 9月10日(火)
- ③ 10月10日(木)
- ④ 11月13日(水)

市教研

- ① 5月 7日(火)
- ② 6月 3日(月)
- ③ 11月11日(月)

市幼研

- ① 総会・研修会
- 4月16日(火)
- ② 江釣子幼稚園公開保育
- 10月 9日(水)
- ③ 研究発表会
- 1月14日(火)

児童生徒表彰

- 2月15日(土)
- さくらホール中ホール

中学生サミット

- 12月26日(木)

小学校作品展

- 11月30日(土) 12月1日(日)
- 江釣子地区交流センター

生涯学習・社会教育

平成25年度生涯学習・社会教育の方針と重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び平成25年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供に努め、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続するとともに、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される事業を充実させるため、引き続き支援して参ります。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民生活の質の向上と地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。
- (2) 生涯学習まちづくり出前講座については、メニューの見直しと新規開発を進め、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。
- (3) 環境、国際、医療、経済などの現代的課題について理解を深める機会として、市民で構成する運営委員会が企画段階から参画する北上市民大学及び専門的分野を体系的に学習するため、北上市民大学大学院を引き続き開講します。また、経済などの現代の課題に特化した最新の研究成果などについて学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (4) 「遊・YOU学園祭」は、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し、絵画などの展示をはじめ、工作などの体験コーナーやミニステージ発表など、日頃の活動の紹介や相互の交流の場として開催します。
- (5) 市民のニーズを的確にとらえ、最も身近な場所で乳幼児学級、少年少女学級、成人学級、高齢者学級など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。生涯学習センターでは、生涯学習に係る各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター生涯学習指導員研修会を開催するなど、連携して生涯学習の推進に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 社会教育の観点から家庭や地域、学校教育との更なる連携を図り、各学校の「まなびフェスト」と連動して家庭学習の充実や読書活動の推進を図るための教育振興運動推進体制の整備に向けた検討を進めます。
- (2) 身につけさせたい生活習慣として定めた「北上っ子5つのやくそく」の定着を図るため、学校や家庭と連携した実践活動を推進します。
- (3) 地域教育力向上をまちづくりと一体的に推進するため、家庭、学校、地域、行政が一体となって取り組むためのガイドラインを策定します。地域教育力向上推進のモデル事業として実施する放課後子ども教室の成果と課題を検証し、ガイドライン及びアクションプランに反映させます。これまで行われてきている世代間交流等の地域教育力向上の取組を体系的に整理し、ガイドライン及びアクションプランと合わせてフォーラム等で地域全体に周知し、各主体の活動の充実及び連携を図ります。
- (4) 第2次北上市子ども読書推進計画に基づき、乳幼児、児童及び生徒の各世代に応じて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組みます。
- (5) ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、産学官の協働の下に継続します。

平成25年度 生涯学習・社会教育主要事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内容	期 日	場 所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	101,902
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 620
	初心者向けパソコン講座	高齢者層を主な対象に基礎的なパソコン操作やインターネット等の利用方法を学ぶ	9～10月	生涯学習センター	成人	
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	6月～11月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学大学院	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部 7～9月 地元学部 10～12月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	293
	生涯学習市民のつどい「遊・YOU学園祭」	市民の生涯学習活動成果発表と普及・啓発(生涯学習センター利用団体によるミニステージ発表、企画コーナー、及び作品展示等)	11月	生涯学習センター	市民	113
	市広報「マナビィページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
	生涯学習ガイドブック(電子版)	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供(特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用)	年間	生涯学習センターホームページ	市民	56
	ホームページの開設	生涯学習センターのホームページを開設し、施設案内や仮予約のほか、生涯学習情報を提供する	年間	生涯学習センターホームページ	市民	112

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
家庭や地域 などが連携 した社会教 育の推進	地域教育力の向上推進事業	ガイドラインの検討・策定、モデル事業としての放課後子ども教室開催、取り組みのまとめとしてのフォーラム開催など	年間	生涯学習センターほか	保護者 児童生徒、地域 住民、関係団体	1,000
	ジュニアリーダー養成事業「マナビイ鬼ッ塾」	小学生を対象に現代的課題をわかりやすく学習する機会を設け、自発的に考え、行動する力、環境への配慮、集団の中でのルール・マナーなどを身につけ、学校や地域のリーダーに相応しい人材を育成する	7～2月	生涯学習センターほか	小学生	0
	成人式	新成人を祝福し、励ます式典の開催	1月12日	さくらホール	新成人	808
	子どもの読書活動の推進	第2次子どもの読書活動推進計画の推進と委員会による意見交換、進捗管理	年間	学校、家庭、地域	中学生以下	81
	社会教育関係団体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体の活動に対して補助金を交付するとともに、各種事業との連携を図り社会教育の推進を図る	随時		関係団体	1,231
	自治公民館活動交付金	自治公民館単位での地域コミュニティ活動に対する支援（252館）	8月交付		自治公民館	13,426
	自治公民館整備事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費用への補助	随時		自治公民館	5,000
	社会教育関係職員等研修	ニーズの多様化、高度化した学習要求に対応するための専門研修への派遣並びに交流センター職員を対象とした実務研修の実施	年間	県立生涯学習推進センターほか	関係職員	50

平成25年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

地域全体の教育力の低下が危惧されている中で、本市では郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくりのために、豊かな人間性を育む学校教育の充実と家庭・地域の教育力の向上を図りながら、生きる力を育成する特色ある教育を、行政と地域、家庭、学校等が互いに役割を果たしながら推進していくこととしている。

特に地域教育力の向上は、地域を支える人材を育成し続けることであり、まちづくりと一体となった取り組みを進めるものである。

これを踏まえて、各交流センターにおいては各地域の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域ごとの特性を活かし各年代に応じた様々な学習機会の提供
- ・「北上っ子5つのやくそく」の実践活動
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動

の推進による、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市交流センター条例第16条第1項第4号の規定に基づき、事業を実施するとともに、別に定める北上市交流センター指定管理者業務仕様書により、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を指定管理者のもとで企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業実施委託料の額は、協定書別表の生涯学習事業及び社会教育事業の事業費に係る指定管理委託料とする。

4 事業の企画・実施・報告・評価までの流れ

時 期	内 容	様式提出期限	備 考
平成25年 3 月	事業等企画書（事業計画書）作成 様式 1 の1～4	平成25年 3 月22日	事業名、目的、予算など
平成25年 4 月～ 平成26年 3 月	事業等実施		必要に応じて随時 実施状況の確認
平成26年 4 月	事業等報告書（事後評価）作成 様式 3 の1～4	平成26年 4 月25日	延人数、延回数、 成果、課題など

※事業等の中間報告書は無しとする。事業の実施状況は必要に応じて確認する。

平成25年度北上市交流センター生涯学習事業実施計画一覧

この計画は、北上市交流センター条例第3条第2項第1号の規定及び指定管理者業務仕様書第7第1項のア①～④別記に基づき、各地区交流センターが実施する生涯学習事業を項目別にまとめたものである。

センター名	指定管理者業務仕様書第7第1項ア①～④/別記											事業費 (千円)
	①多様な学級・講座等の開設			②子育て等家庭教育の充実			③学習情報の提供・相談機能の充実			④関係機関・団体との協力支援		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	
黒沢尻北	3		10	3			1		1	1	1	870
黒沢尻東	4	1	3	1			1		2	2	1	870
黒沢尻西	2		3	1		1	1		1		1	820
立 花	3	1	14	2	2		2		1	5		790
飯 豊	4		6	1			1		1	4	1	870
二 子	3		2	2			2		1		5	790
更 木	1	1	5	1	1	1	1		2	2	1	790
黒 岩	4		3	1	2		1		3	1	1	790
口 内	5	2	5	1	1	1	1		1	1	1	790
稲 瀬	5		3	2			1		1	3	1	790
相 去	4		6	2			1		1	3	2	820
鬼 柳	3	1	9		1		1		1		1	820
江 釣 子	5		12	1			1		1		1	870
和 賀	3		3	2	2	1	1		1	3	1	820
岩 崎	2	1	3	1	2		1		1	1	1	790
藤 根	3		4	1	1		1	4	1	4	6	820
合 計	54	7	91	22	12	4	18	4	20	30	25	13,110

※1 一覧内の数字は、予算を伴う事業数を主に意味する(重複あり)。

※2 数字が空欄のところは、随時対応等予算が伴わないものを主に意味する。

※3 事業費は、生涯学習事業実施に係る指定管理料(税抜)である。

別記1（7項関係）

生涯学習及び社会教育に関する事業

項目	事業内容	事業数等	説明
① 多様な学級・講座等の開設	ア 乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	年4事業以上	シリーズものを基本とした学級・講座とし、成人一般の総合コース（大学）的な講座も当項目とする。
	イ 社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業（情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他）	年2事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。アの事業のメニューに組み込み実施するなど、企画を工夫する。家庭教育関係は、②の事業とする。
	ウ 芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	地域住民のニーズに応じた必要数	住民ニーズを把握し、学習メニューを企画する。教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収すること。アの事業メニューに組み込むことでもよい。
② 子育て等家庭教育の充実	ア 学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	年1事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。地域の学校とも連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業を実施すること。また、「北上っ子5つのやくそく」の周知、普及を推進すること。
	イ 子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	適宜対応	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動。①アの少年学級に併せた実施方法でも良い。
	ウ 子どもの安全対策の推進に関する事業	適宜対応	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発を行う。ア、イの事業と一体的に推進すること。
③ 学習情報提供や相談充実・発表の場提供	ア 広報誌等の発行	月1回以上	定期的なもののほかに、必要に応じて随時発行のこと。なお、「北上っ子5つのやくそく」に関する記事を掲載すること。
	イ 学習拠点としての学習相談体制の整備	適宜対応	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋を行うこととし、生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携しながら対応すること。
	ウ 学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	年1事業以上	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等を開催すること。
④ 関係機関団体との協力	ア 関係機関・団体との共同による事業の実施	適宜対応	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組むこと。具体的には①から③の事業において実施すること。
	イ 自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	自治公民館との定期的な会合を持つほか、各種団体とは適宜対応	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整を行うとともに、事業に関する企画・実施についての意見を聴取すること。関係者の研修についても必要に応じて実施すること。

平成25年度北上市立博物館運営方針

I 方針

本市の教育基本計画に基づき、地域の博物館として北上川流域の自然と文化に関する資料と情報を集積し、展示や教育普及、学習支援を通じて、広く生涯学習に供します。また、博物館・民俗村にある史跡や古民家等の文化財について、適切な管理と活用を図り、歴史や文化の継承に努めます。

II 重点施策

1 多様な学びの場を提供する

- (1) 郷土の歴史や民俗、自然を理解する学習会、講座を開設します。
- (2) 調査研究活動の成果を調査報告書等に反映させ、情報の蓄積と発信に努めます。
- (3) 学びの場として、学校、社会教育、文化団体等の施設利用を促進します。

2 歴史文化を伝承し生かす

- (1) 収蔵資料のデータベース化を推進します。
- (2) 民俗村の茅葺民家屋根補修を計画的に行います。

3 文化の環境をつくる、文化活動を伸ばす

- (1) 展示資料や民家等建築物の保安管理の充実に努めます。
- (2) 博物館の専門職員を各種学習活動へ派遣し市民の文化活動を支援します。
- (3) 民俗村の案内を行うガイドボランティアの育成に努めます。

平成25年度博物館主要事業計画

(単位：千円)

主要施策	領域	事業名	内容	期日	場所	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	会議研修	博物館協議会	25年度事業報告 26年度運営方針及び事業計画にかかる協議	年2回	博物館	124
	教室学習会	郷土の自然探索会 (全3回)	国見山周辺のカタクリ群生地巡り 西和賀町白木峠のユキツバキ群生地の観察 下江釣子の湧水群巡り	4月20日 5月18日 6月15日	北上市周辺	107
		歴史探訪会	国見山廃寺関連の史跡を訪ねて	10月19日 10月26日	市内及び県内	
		民俗探訪会	山の暮らし 宿場の雛祭り	7月13日 2月22日	県内	
		子ども工作教室 (夏冬各1回)	昔のおもちゃ作成など	7月27日 12月21日	民俗村内	
	調査研究	淡水産貝類生息状況調査	シリーズ刊行、企画展(H25年度)開催に向けての調査	通年	市内	579
		国見山の植物調査	今後の企画展を意識した調査	通年	市内	
		国見山廃寺に関する調査	企画展(H25年度)開催に向けた調査	通年	市内	
		北上川流域の船絵馬を中心とした絵馬の調査	企画展(H27年度)を意識した調査	通年	北上川流域	
		企画展「女のしごと線から面へ」資料調査	企画展(H26年度)を意識した調査	通年	県内	
		消防資料に関する調査	企画展、研究報告を意識した調査	通年	県内	
	文化財の保護	資料の収集整理	寄贈資料、収蔵資料、図書資料等の整理	随時	博物館	366
	企画展示	北上川水系の淡水産貝類展	北上川水系に産する多様な淡水産貝類を当館所蔵の標本で紹介	6月16日～ 8月18日	博物館	750
		国見山廃寺跡展	国見山廃寺跡の全体像を最新の研究や発掘調査成果を取り入れて紹介	8月24日～ 11月4日	博物館	
		第41回きのこ展	実物やパネルで食用・毒のあるきのこを紹介	9月8日～ 10月27日	博物館	
		村長さんの写真館9	村長が撮影した写真や民俗村を紹介する写真を展示	11月8日～ 11月14日	市民交流プラザ	

主要施策	領域	事業名	内容	期日	場所	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	教育普及活動	民俗村まつり	花嫁道中ほか	9月7日	民俗村	630
		民俗芸能公演	さくらまつり期間、民俗芸能3団体による公演	4月28日	民俗村	120
		年中行事再現	北上地方に伝わる疫病よけなどの行事を再現（全6回）	5月～2月	民俗村	55
		集まれ！民俗村田んぼファミリー	市民参加による米づくり体験	5月～10月	民俗村	
	施設管理	博物館・民俗村管理等	博物館・民俗村の維持管理、見学者受け入れ等	通年	博物館、民俗村	42,355
	施設整備等の充実	収蔵資料管理システムへのデータ入力	収蔵資料を順次入力	通年	博物館	
		民俗村民家屋根補修等工事	旧菅原家(県南民家)の茅葺屋根(北面と西面)葺替、旧菅野家の茅葺屋根(北面)葺替		民俗村	24,984
	学習活動支援	専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言	通年	博物館	3,378
		博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター等	
	ボランティア活動支援	民俗村ガイドボランティアの育成	民俗村案内ボランティアの活動支援	4月～11月	民俗村	150

平成25年度北上市立鬼の館運営方針

I 方 針

北上市教育振興基本計画を踏まえ、豊富な人文資料の活用を図り、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。
- 3 楽しく遊び、学ぶための展示や教室・講座等の充実に努めます。
- 4 鬼の館のPR活動に努め、来館者へのサービス充実に努めます。
- 5 市民の活用促進をはかるため、展示施設及び屋外の開放事業を行い、賑わいのある館づくりに努めます。

平成25年度鬼の館主要事業計画

(単位：千円)

施 策 領 域	事業名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業 費
生涯を通 じた学習 機会の充 実	講座・体 験学習会 実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係 を理解するための系統的学習 (全5回) 「日本人の他界観」定員40人	10月～1月	鬼の館 ほか	高校・ 一般	222
		わんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通 して鬼の本来の姿を理解する 夏：鬼剣舞探検。学習の成果をま とめ企画展関連展示として発 表。 冬：鬼剣舞体験 (全5回)	6月～2月	鬼の館 ほか	児童・ 生徒	200
		鬼ッズ・プレイミ ュージウム	博物館普及活動の一つとしての鬼 の面づくり活動の実施。来館者・ 出前講座	通年	鬼の館ほ か	小中高 一般	50
社会教育 機能の充 実	鬼の館 管理	各種委託業務	鬼の館施設の運営維持のための委 託業務 警備業務・清掃業務・保守作業ほ か	通年			7,114
		特別展 鬼と玩具と土産 もの	収蔵資料を中心に特定のテーマに 合わせて紹介するもの。玩具やお 土産品としてデザインされた鬼の 数々を紹介する。	4月27日 ～ 8月18日	鬼の館	一般	693
	常設展企 画展等	企画展 私たちの鬼剣舞	鬼剣舞は、現在では民俗芸能の粋 を越え市のシンボリックな存在とな っている。様々な場所で意匠化さ れた鬼剣舞の現在と、鬼剣舞を取り 巻く人々について紹介する。	8月31日 ～ 11月17日	〃	〃	
		市民開放事業	彫刻や手芸など、さまざまな芸術 に取り組む人々の作品を紹介する もの。テーマは鬼に限定せず、市 民の作品発表や交流の場として活 用する。	12月14日 ～ 3月9日	〃	〃	
		逢魔が時ナイト ミュージウム	開館時間を延長し、民俗芸能の発 表会なども合わせて行い来館を促 すもの	8月 8～10日	鬼の館	一般	
		鬼の館備品購入 事業	鬼関係資料の収集と購入促進 民族・民俗・歴史資料ほか	通年			80
		鬼の館広告事務	新聞・テレビ・ラジオ等でPR	通年		広域 一般	150
	鬼の館運 営協議会	鬼の館協議会	鬼の館の事業運営の審議・答申	年2回	鬼の館	協議会 委員	58

	鬼の館施設整備事業	浄化槽修繕事業	建物西側にある合併浄化槽の鉄製蓋を含む上部構造が崩れているため、修繕及び蓋の交換を行い浄化槽の適正な管理を行う	11月			1,479
		展示室視聴覚機器更新事業	常設展示室内にある昔話の朗読視聴機器について、経年劣化及び機器自体の生産中止により、新しい機器の導入が必要となるもの	11月			900
	鬼の館収蔵資料等整理事業	鬼の館収蔵資料等整理事業（緊急雇用対策）	未整理の収蔵資料の整理作業等	通年	鬼の館		3,959
ふるさとの文化財と伝統文化の継承	伝統文化継承事業	鬼の館芸能公演	鬼芸能の紹介 毎月第4日曜日に実施 (5月は3回、6・8・10月は2回) 鑑賞無料 解説付 全12回	4月～10月	鬼の館	一般	444
		第19回大乘神楽大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6月9日	〃	〃	276
		福豆鬼節分会	年中行事の習俗でもある“節分会”を鬼芸能の紹介とともに実施する参加無料	2月2日	〃	〃	334

平成25年度北上市立中央図書館運営基本方針

I 基本方針

図書館が市民にとってより身近な「生涯学習の場」になるよう資料や情報を幅広く収集・整備を行うとともに、各種企画展等を開催し利用の促進を図るほか、様々な質問に答えるレファレンスサービスの充実や地域、市民の課題解決を支援する機能の充実に努め、地域を支える情報拠点を目指します。

II 重点施策

1 図書館資料の整備・充実

- (1) 市民の多種多様な要望に応えるため、新刊図書、雑誌、新聞、大活字本等の整備充実に努めます。
- (2) 郷土資料の収集保存及び近世・近代文書の整理・解読に努めます。
- (3) CD・DVD等視聴覚資料の充実に努めます。

2 読書推進事業の充実

- (1) 読書ボランティアグループ、家庭、地域、学校等と連携を深め、読書活動を推進します。
- (2) 第2次子どもの読書推進計画に基づき、小学生を対象とした体験型事業に取り組むとともに、学校や地域等との協力・連携を図り、読書への関心と理解を深める機会の提供に努めます。

3 図書館奉仕の充実

- (1) 利用者からのリクエスト、蔵書予約、相互貸借等サービスの向上に努めます。
- (2) レファレンスサービスの充実と利用促進に努めます。
- (3) 市民の誰もが、気軽に利用できるよう、中央図書館、分館、自動車文庫のサービスの向上と施設の整備に努めます。
- (4) 施設見学や職場体験等を積極的に受入れ、図書館への理解と利用促進に努めます。
- (5) 平成24年度から試行実施している中央図書館での開館時間の延長や祝日の開館について、引き続き実施します。

4 視聴覚ライブラリー事業の推進

- (1) 視聴覚教材・機器の整備、貸出、こども映画会の開催など視聴覚教育を推進します。

平成25年度 主要事業計画一覧

(単位：千円)

区分	期日	事業名等	内 容	場 所	対 象	事 業 費
会議	年2回	市立図書館協議会開催	図書館運営に関する審議・答申	中央図書館	協議会委員	103
資料整備	年 間	資料整理	コンピュータ処理による図書、郷土資料等の整理	中央図書館		9,838
	年 間	資料の充実	1 市民のニーズに対応した図書資料の充実 2 基本図書の計画的整備 3 近世・近代文書、郷土・行政資料等の市内出版物の収集・保存	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	図書購入 11,437 新聞・雑誌 1,433 新聞製本等 651 郷土資料整理
奉仕	年 間	奉仕活動の充実（館内外、移動図書館）	1 図書館利用の促進及び拡大 2 コンピュータ処理による貸出し、返却、検索等の迅速化 3 本館・分館・自動車文庫における効率的機能分担でのサービス提供 4 図書館業務に係る調査等の適切な処理 5 市民の要望に対応した図書資料の速やかな提供 6 読書相談への積極的な助言指導 7 遠距離・障がい者支援として自宅配送貸出の実施	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	管理運営 23,774
読書推進	11月	図書館探検隊	児童生徒のクイズ形式館内資料調査	中央図書館	児童	8
		読書のつどい	保育園等を対象とし、読書についての講話		乳幼児 保護者	
	5月・2月 ほか	手作り絵本展等	手づくり絵本展、文学賞受賞図書展 読書郵便展等 大型絵本展	中央図書館	市民	10
	11月	図書館資料展	所蔵資料の展示	中央図書館	市民	30
	4～3月	おはなし会	読書団体の協力によるすばなし、絵本、紙芝居等の読み聞かせ	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	58
	年 間	図書館ボランティア	書架整理や子ども連れの利用者支援等、読書環境整備 破損図書の修理	中央図書館	市民	6
	年20回	こども映画会	映画会の開催と関連資料の展示	中央・江釣子 和賀図書館 ほか	市民	16
	8月・1月	体験1日図書館司書	小学5・6年による 図書館業務の体験	中央図書館	児童	2
	10月	読書ボランティアグループ発表交流会	読書ボランティアグループの実践活動の紹介と意見交換等を含めた交流会	中央図書館	読書団体	29
	年 間	読書団体等の支援	「北上っ子読書活動推進プラン」に基づく読書団体・地域文庫等の関係団体との連携・協力の推進	中央図書館	読書団体 地域文庫	40
研修	年 間	職 員 研 修	1 各種研究会への参加 2 図書館事業に係る調査・研究への参加	北日本図書館連盟 岩手県図書館協会	職員 読書ボランティア	34
広報	随 時	啓発・情報提供	利用案内、新刊紹介、行事紹介、自動車文庫運行表等利用促進に関するPR全般	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
視聴覚ライブラリー推進	年 間	視聴覚ライブラリー推進	視聴覚教育の推進、ライブラリーによる教材機器の利用促進	中央図書館	市民	137

社 会 体 育

平成25年度社会体育の方針と重点目標

1 基本方針

- ・ 健やかな心身を育む豊かなスポーツライフの実現をめざし、地域、学校、関係機関・団体と連携を図りながら、だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら体力向上や健康維持ができるように、スポーツをする機会の拡充に努めます。
- ・ 本年度からは、スポーツに関する事務が教育委員会から市長部局の「まちづくり部」に移管となることから、今後も教育委員会と連絡を密にし、まちづくりと一体となったスポーツの推進を図ります。
- ・ 第71回岩手国民体育大会に向けて、会場となる施設の整備と競技力が向上する取り組みを行います。

2 重点目標と施策

(1) だれもが気軽に親しめるスポーツの振興

① 高齢者向けのスポーツ教室の開設

- ・ 高齢者筋力向上トレーニング教室

教室開催市内全域を対象に延べ10回開催 事業費187千円 講師謝金等

② スポーツをする機会の拡充

総合型地域スポーツクラブの活動運営を支援するとともに、高齢者でも身近な場所で手軽にできるスカットボールやスロービーなどのニュースポーツを出前講座で普及します。

体育協会等スポーツ団体と連携し、キッズスポーツ大好き教室やエアロビクス教室、いきい

きシニア倶楽部などを開催します。

③ 雪国である本市の特性を生かしスキー・スノーボード教室や雪合戦大会などを開催するほか、小学校で行うスキー教室への助成を行いウィンタースポーツに親しむ機会を増やします。

- ・ 北上っ子スキー体験事業費補助金 4,000千円

(2) ステップアップを目指した競技スポーツの推進

① スポーツ大会等の招致

東北大会規模以上の大会誘致や大学ラグビー部合宿等の継続招致に努めます。

- ・ 大学生スポーツ合宿事業費補助金 500千円

② 北上市スポーツ選手強化本部事業

北上市スポーツ選手強化本部の活動を支援し2巡目岩手国体に向けての選手強化を図りな

がら、市内全体の競技力向上を目指します。

- ・北上市スポーツ選手強化本部事業費補助金 1,200千円

③いわて北上マラソン大会の充実

全国に発信する北上ブランドの特色ある大会として、参加者の更なる拡大を目指し、おもてなしも含めた運営方法のあり方を検討します。参加者2,000人を目指します。

④各種大会参加等への支援

- ・参加費補助1,200千円 県民体補助1,500千円 開催費補助500千円

(3) スポーツ環境の整備と充実

① スポーツ環境の整備

第71回国民体育大会の会場となる体育施設の整備を行うほか既存の体育施設を安全で安心して利用できるよう黒沢尻、江釣子、和賀の3体育館の耐震補強工事を実施します。

② 指定管理者との連携を密にし、施設利用情報の提供など利用者サービスの充実を図ります。

平成25年度北上市社会体育主要事業計画

区分	事業名	期日	場所	内容	対象
会議	スポーツ推進審議会	7月・2月	江釣子交流センター	スポーツ振興に関する重要事項の諮問・審議	委員
	スポーツ推進委員会議	4月・9月・3月	江釣子交流センター	スポーツ振興事業への参画	スポーツ推進委員
	スポーツ指導者連絡会議	12月	北上総合体育館	指導体制の確立・競技力向上の検討	指導者等
研修・講習	スポーツ推進委員研修会等派遣	8月24日	花巻市	スキルアップ研修会	スポーツ推進委員
		7月12日、13日	郡山市	東北地区スポーツ推進委員研修会	
		9月14日	大船渡市	岩手県スポーツ推進委員研修会	
	職員研修派遣	年間	県内外	職員の資質向上	職員
スポーツ教室	高齢者筋力向上トレーニング教室	年間	コナミスポーツ	高齢者の筋力向上や運動習慣を身につける	65歳以上の市民
	中高年スポーツ教室	6月・10月・12月・2月	市内体育施設	ニュースポーツを中心としたスポーツ大会の開催	中高年
	各種スポーツ教室	年間	市内体育施設	スポーツの日常化を目指し、健康・体力増進を図る	市民
主催事業	2013いわて北上マラソン大会・全日本マスターズマラソン選手権大会	10月13日	北上陸上競技場発着	フルマラソン・10km	全国のランナー
	第53回奥羽横断駅伝競走大会	11月1日、2日、3日	北上・横手・由利本荘	岩手・秋田両県の交流と競技力の向上	高校生・一般選手
選手強化事業	選手強化・指導者養成（北上市体育協会委託）	5月～3月	市内体育施設	スポーツ講演・ジュニア選手強化・指導者養成講習会等	小中高生～一般指導者
共催事業	第23回北上市民体育大会	4月～12月	市内体育施設	市民の体力向上と各地域の交流（22競技）	小学生～一般
	第58回平和駅伝継走大会	5月3日	北上陸上競技場発着	競技力の向上	県内中学生～一般
	第23回北上市地区対抗駅伝競走大会	9月23日	北上陸上競技場発着	競技力の向上	小学生～一般
	第23回北上市民ロードレース大会	10月13日	北上陸上競技場発着	市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
	第22回北上市民オリエンテーリング大会	9月8日	展勝地周辺	市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
	第12回北上市小学生雪合戦大会	2月3日	北上陸上競技場	冬季の健康増進と体力づくり	小学生
	第23回北上市民スキー大会アルペンの部・クロスカントリーの部	2月	北上総合運動公園・夏油高原スキー場	スキーを通じ、市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
普及事業	ニュースポーツの普及	年間	市内各所	出前講座等によるニュースポーツの普及	市民
	広報活動	年間		スポーツレクリエーションに関する各種情報の提供	市民・体育協会・スポーツ団体
その他	総合型地域スポーツクラブ育成事業	年間	市内各所	総合型地域スポーツクラブの情報交換、啓発、支援、連携、育成指導	総合型地域スポーツクラブ・市民

顕彰	体育功労等の顕彰	3月中旬	さくらホール	市のスポーツ振興に顕著な功績のあった人・団体及びスポーツ大会において優秀な成績を収めた人・団体を表彰	市民等
育成・助成	スポーツ団体等の育成・助成	年間		・(財)北上市体育協会への支援と連携及び競技団体への助成 ・大会開催及び大会参加団体、個人への助成	市内体育団体および市民
保険	スポーツ障害保険への加入奨励	年間		スポーツ活動に伴う事故の賠償及び保障	市民
体育施設	体育施設の整備・活用	年間	市内体育施設	体育施設の維持、整備と効率的な活用の促進	市民
	学校体育施設の開放	年間	市内小中学校	学校体育施設の開放と促進	市民
その他	スポーツ大会への共催・後援	年間		北上市共催・後援	
				北上市教育委員会共催・後援	
	大学生スポーツ合宿事業	年間		大学生のスポーツ合宿誘致を促進するため、合宿費用を補助するもの。	
	大会参加費補助事業	年間		東北・全国大会出場選手への助成	
	大会開催費補助事業	年間		県・東北・全国大会開催費の助成	

■施設整備関係

事業名	内 容	備 考
北上陸上競技場整備事業	陸上走路等改修、日本陸連三種公認更新	
和賀川グリーンパーク駐車場整備事業	駐車場整備(継続事業)	
和賀川グリーンパークテニスコート人工芝張替工事	18面実施	
和賀川グリーンパーククラブハウス整備事業	新築工事	
黒沢尻・和賀・江釣子3体育館耐震補強工事		

芸 術 文 化

平成25年度芸術文化の方針と重点施策

I 基本方針

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人や郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するとともに、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくれます。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため第28回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第17回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、開館10周年を迎えるさくらホールを拠点にした情報発信や各種の芸術文化を鑑賞できる機会を提供するとともに、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、芸術文化のまちづくりを推進します。

II 重点施策

1 芸術文化活動の推進

- (1) 市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- (2) 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催します。また、まちなかギャラリーの開催により、身近に芸術に触れあうことができる場をつくれます。
- (3) 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い芸術文化に触れる機会得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- (4) 詩歌文学館賞贈賞式、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて芸術文化のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行います。
- (5) 「おかあさんの詩」全国コンクール、詩の体験授業の開催により青少年に対する詩を通じた心の教育や文化交流を一層推進します。
- (6) 芸術文化の向上や発展に対し優れた功労があった個人または団体を表彰し、芸術文化の振興に努めます。
- (7) 日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、市民の文化活動の拠点としての利用を促進します。
- (8) さくらホールが開館10周年を迎えるにあたり、(一財)北上市文化創造と協力して記念事業を開催しさらなる芸術文化の振興を図ります。

文 化 財

平成25年度文化財行政の基本方針と重点施策

I 基本方針

歴史、文化遺産の保存と活用

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、すぐれた文化財を次世代に保存し継承するために、重要文化財や史跡などの指定文化財については、多くの市民が活用できるよう適切な保存管理を図ります。また文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を行います。未指定文化財については、所在や保存状況を把握するなど基礎資料を収集するとともに、貴重な文化財は文化財指定を行い保護します。

民俗芸能については、今後も保存会との連携を深め、発表機会の拡充や芸能用具整備の支援を通して、民俗芸能の保存と育成に努めます。また民俗芸能のさらなる振興を図るため、北上市民俗芸能団体連合会の活動を継続して支援していきます。

開発等により消滅する恐れのある遺跡については、事前に関係機関等と調整を図り試掘や緊急発掘調査を行い、埋蔵文化財の保存に努めます。また市民の関心が高まってきている国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して内容確認等の学術調査を行います。

市民が郷土の歴史や文化、自然等を学び、先人が残した文化財の価値を正しく理解できるよう、文化財説明板の整備、埋蔵文化財展等の開催や出前講座で指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信していきます。また国指定史跡江釣子古墳群内に総合公園が整備されるなど、史跡の活用が図られつつあることから、継続して未買収地の公有化を促進します。

東日本大震災により被災した沿岸自治体の文化財調査支援として、新たに陸前高田市の埋蔵文化財資料整理に協力していきます。

II 重点施策

1 地域に残る文化財の保護と保存

- (1) 八天遺跡など史跡の適正な維持管理に努めます。
- (2) 文化財悉皆調査として、地域に伝承されている年中行事を継続して調査します。
- (3) 各種開発事業計画との調整及び遺跡の発掘調査を行います。
- (4) 国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査を継続して行います。
- (5) 被災地自治体支援として、陸前高田市の埋蔵文化財資料整理に協力します。

2 民俗芸能の育成と伝承推進

- (1) 民俗芸能団体に芸能用具等整備の支援をします。
- (2) 民俗芸能団体連合会への活動を支援します。

3 歴史的空間の確保と活用

- (1) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (2) 史跡の保存と活用を図るため、史跡江釣子古墳群の公有化を促進します。
- (3) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。

平成25年度 生涯学習文化課主要事業計画

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対 象 者	事 業 費
芸術文化活動の推進	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童の芸術鑑賞事業への補助	11月	さくらホール	3、4年生	1,600
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助	2月	さくらホール	一般	1,700
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	9月～2月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催（写真・華道、美術・工芸、書道、茶道）	1月～2月	市民交流プラザ・りぼん橋ほか	一般	134
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展等の開催（絵画教室、親子アートワークショップ）	4月～11月	利根山光人記念美術館	児童～一般	200
	イベント等共催事業	市民の企画によるイベント等の支援(利用料の一部負担)	年間	さくらホール	団体等	400
	地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業	(財)北上市文化創造と協同し心の復興のための「第九」演奏会を開催	6月	さくらホール	一般	13,818
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	3月	さくらホール	個人・団体	148
詩歌のまちづくりの推進	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の募集	表彰式 11月23日	さくらホール	一般	3,000
文化施設の整備等	文化交流センターさくらホール施設管理事業	さくらホールの指定管理等	年間		(一財)北上市文化創造	196,638
	(一財)北上市文化創造財団運営補助金	(一財)北上市文化創造の運営費補助	年間		(一財)北上市文化創造	63,450
	日本現代詩歌文学館管理運営事業	日本現代詩歌文学館の指定管理	年間		日本現代詩歌文学館運営協会	117,821
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		日本現代詩歌文学館振興会	4,750
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間		利根山光人記念美術館	3,555
	文化交流センターさくらホール施設整備事業	長期修繕計画による施設整備	年間		さくらホール	12,665
	日本現代詩歌文学館施設整備改修事業	図書システム更新など	年間		日本現代詩歌文学館	9,160

平成25年度 文化財課主要事業計画

基本方向 地域の輝く文化芸術の再発見と振興

【文化財係】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	7月、11月	埋蔵文化財センター	審議会委員	113
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 10遺跡		2,336
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財伊澤家住宅の公開と維持管理（公開は11月末まで）	通年	和賀町岩沢		1,532
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山歴史の広場の活用と維持管理（指定管理）（公開は11月末まで）	通年	稲瀬町大谷地		4,655
	指定文化財の査察	文化財防火デー運動に合わせた防火査察と指導	1月	市内10カ所	国、県指定文化財	
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積1,542㎡	6～2月	北鬼柳八幡支群		18,386
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	400
		北上市民俗芸能団体連合会への運営費補助	通年		民俗芸能連合会	192
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、各地域で行われていた年中行事の聞き取り調査と記録写真等の収集を行う。	4～3月	市内		150
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	6～8月	市内2カ所		255

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査（国庫補助）	通年	市内遺跡		10,046
		公共事業に伴う発掘調査	通年	立花南遺跡ほか		4,498
		民間開発に伴う受託調査	通年	北鬼柳八幡遺跡ほか		2,000
	内容確認調査	国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査（国庫補助）	通年	国見山廃寺跡ほか		2,354
	出土遺物保存処理	発掘調査等で出土した金属製品の保存処理（国庫補助）	通年	埋蔵文化財センター		523
	出土遺物整理協力	被災地市町村である陸前高田市の出土遺物整理受託	5月～3月			10,143
	資料等公開	埋蔵文化財写真展	9～11月	江釣子ショッピングセンターパルほか	市民	327
		埋蔵文化財展	1月中旬	江釣子ショッピングセンターパル	市民	
		発掘調査報告会と講演会	1月中旬	詩歌文学館	市民	

<参考>

北上 の 指 定 文 化 財 一 覧

(平成25年4月1日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		木造二天王立像 (2体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅竜頭 (4頭)	昭和54(1979)年6月6日	極楽寺(稲瀬町) 2頭は市立博物館に展示
	重要文化財 (工芸品)	銅錫杖頭 (1柄)	昭和54(1979)年6月6日	極楽寺(稲瀬町) 市立博物館に展示
	重要文化財 (考古資料)	岩手県八天遺跡土壇出土品 (耳、鼻、口形土製品8点)	平成4(1992)年6月22日	市立博物館(国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅(主屋・表門)	昭和40(1965)年5月29日(主屋) 昭和51(1976)年5月20日(表門)	みちのく民俗村(北上市)
		多間院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成2(1990)年9月11日	和賀町岩沢(北上市・久那斗神社)
	重要無形 民俗文化財	鬼剣舞 (4団体一括指定の内、市内2団体)	平成5(1993)年12月13日	岩崎鬼剣舞保存会(和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会(滑田)
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和52(1977)年7月14日	樺山歴史の広場(稲瀬町)
		八天遺跡	昭和53(1978)年2月22日	更木
		江釣子古墳群	昭和54(1979)年9月10日 昭和55(1980)年3月24日(追加)	北鬼柳・上江釣子・和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成12(2000)年1月31日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成16(2004)年9月30日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	ニホンカモシカ	昭和9(1934)年5月1日 (天然記念物指定) 昭和55(1980)年2月15日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和16(1941)年2月28日 (天然記念物指定) 昭和32(1957)年6月19日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3体)	昭和29(1954)年4月5日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造神像立像 (1体)	昭和29(1954)年4月5日	万蔵寺(口内町) 市立博物館に展示
		木造十一面観音立像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	白山神社(黒岩) 市立博物館に展示
		木造男神坐像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	白山神社(黒岩) 市立博物館に展示
		木造蔵王権現像 (1体)	昭和44(1969)年6月6日	白山神社(黒岩) 市立博物館に展示
		木造薬師如来坐像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造十一面観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町) 市立博物館に展示
		木造男神立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町) 1体は市立博物館に展示
		木造女神立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町) 市立博物館に展示
		木造聖観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造不動明王立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	黒岩(個人所有)
	典 籍	春日版法華経 (8巻)	昭和55(1980)年3月4日	染黒寺(川岸)
	工 芸 品	刀(銘:月山、応永三年八月日)	昭和50(1975)年3月4日	和賀町岩崎(個人所有)
有形文化財	考古資料	極楽寺石塔婆 (8基)	昭和50(1975)年3月4日	極楽寺(稲瀬町)
		南部工業団地内遺跡出土品 (2点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		上須々孫館経塚出土品 (6点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
	建 造 物	鹿島神社宮殿	昭和41(1966)年3月8日	鬼柳町(個人所有)
		白山神社本殿	平成2(1990)年5月1日	白山神社(黒岩)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	まいりのほとけ (立像1体)	昭和56(1981)年3月31日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像4幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像5幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像3幅)	昭和63(1988)年1月18日	稲瀬町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像1幅)	昭和63(1988)年1月18日	洞泉寺(相去町)
		花巻人形の型 (25組半)	昭和63(1988)年1月18日	市立博物館(北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3,871点)	平成10(1998)年10月23日	岩手県立農業科学博物館(岩手県)
	無 形 民俗文化財	春田打	昭和58(1983)年1月4日	春田打保存会(下江釣子)
		煤孫ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	煤孫ひな子剣舞保存会(和賀町煤孫)
		道地ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	道地ひな子剣舞保存会(和賀町藤根)
		和賀の大乗神楽 (5団体一括指定の内、市内4団体)	平成13(2001)年5月11日	和賀大乗神楽保存会(和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会(村崎野) 宿大乗神楽講中(二子町) 上宿和賀神楽連中(二子町)
記 念 物	史 跡	新平遺跡	昭和38(1963)年12月24日	新平
		二子・成田一里塚 (各一對)	昭和40(1965)年3月19日	二子町・村崎野・成田
		下門岡ひじり塚	昭和44(1969)年6月6日	稲瀬町
		大竹廃寺跡	昭和54(1979)年2月27日	更木
	天然記念物	小鳥崎の大カヤ	昭和44(1969)年6月6日	小鳥崎(個人所有)

市指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅造勢至菩薩立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	更木(個人所有)
		木造如意輪観音坐像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造慧光童子立像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	毘沙門堂(立花)
		木造吉祥天立像 (1 体)	昭和55(1980)年4月21日	万蔵寺(口内町)
		荻田嶺神社の仏像 (4 体)	昭和61(1986)年5月26日	荻田嶺神社(和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎(個人所有)
		木造神父立像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎(個人所有) 岩崎地区交流セに展
		戸花館山神社の山神像 (一対2 体)	昭和62(1987)年6月12日	山神社(和賀町横川目)
	工 芸 品	木製華鬘	昭和55(1980)年4月21日	白山神社(黒岩) 市立博物館に展示
		刀(銘:正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		刀(銘:奥州盛岡住斎藤正中造之、 文久二壬戌年八月吉星)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:岡山備前介藤原宗次尽影宗明 之、安政四年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:正中作、 別家八重樫佐仲為子孫長久)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		舞草刀(銘:助忠)	昭和57(1982)年4月5日	稲瀬町(個人所有)
		食事用盆、四ツ椀(三組)、指樽	昭和59(1984)年3月27日	口内町(個人所有)
		銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	光明院(和賀町後藤)
		銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	八坂神社(和賀町横川目)
		寛永八年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	愛宕神社(和賀町横川目)
		延宝五年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	人当神社(和賀町仙人)
	歴史資料	血脈「板木」	昭和55(1980)年4月21日	黒岩(個人所有)
		牛王板	昭和55(1980)年4月21日	毘沙門堂(立花)
		岩崎剣舞秘伝書「念仏剣舞傳 全」	昭和57(1982)年9月16日	和賀町岩崎(個人所有) 鬼の館に展示
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成3(1991)年2月15日	駒形神社里宮(和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3点)	平成3(1991)年2月15日	和賀町煤孫(個人所有)
		南部領伊達領境資料 (絵図2枚)	平成23(2011)年2月3日	和賀町岩崎(個人)
		鬼柳関茶湯釜 (1口)	平成23(2011)年2月3日	和賀町後藤(個人)
	考古資料	常滑三筋壺	昭和53(1978)年5月23日	新山神社(口内町) 市立博物館に展示
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町煤孫(個人)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町岩崎新田(個人)
		パン状炭化物 (3点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		風字硯 (1点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		緑釉皿片 (2点)	平成9(1997)年8月28日	市埋蔵文化財センター(北上市)
		緑釉陶器片 (1点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		薬師堂板碑	平成10(1998)年10月16日	如意輪寺(稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10(1998)年10月16日	口内町(個人)
		全明寺板碑	平成10(1998)年10月16日	全明寺(下江釣子)
		五輪山板碑	平成10(1998)年10月16日	更木(個人)
		五輪山宝篋印塔	平成10(1998)年10月16日	更木(個人)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
	建 造 物	旧大泉家住宅	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		旧渡辺家門	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		多岐神社本殿(附 棟札1枚)	平成10(1998)年10月16日	多岐神社(立花)
		旧菅原家住宅(主屋・中門・馬屋)	平成10(1998)年10月16日	みちのく民俗村(北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12(2000)年3月17日	みちのく民俗村(北上市)
		旧北川家住宅	平成13(2001)年2月23日	みちのく民俗村(北上市)
		白鳥神社本殿(附 棟札1枚)	平成13(2001)年2月23日	白鳥神社(二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧今野家住宅	平成17(2005)年1月4日	みちのく民俗村(北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧菅原家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧高橋家外馬屋	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧星川家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	船絵馬(享和元年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(文政九年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(天明五年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		板札型船絵馬(元禄八年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		六字名号書幅	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		聖徳太子曼荼羅	昭和59(1984)年3月27日	稲瀬町(個人所有)
		當国三拾番御詠歌奉納額 (1枚)	昭和61(1886)年5月26日	和賀町煤孫(個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6 枚)	昭和62(1987)年6月12日	和賀町藤根(個人所有)
	無 形 民俗文化財	台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会(滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会(上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会(下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会(立花)

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
民俗文化財	無 形 民俗文化財	立花八士踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八士踊保存会(立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会(和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会(和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会(和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会(上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会(上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会(和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会(和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会(和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会(和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会(和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会(和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会(二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会(飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会(口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会(相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会(鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会(更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会(口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会(口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会(口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会(二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会(口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会(鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会(黒岩)
記 念 物	史 跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人(仙人続山国有林)
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮(和賀町山口)
		正雲寺跡のイチョウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎(個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社(和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目(個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫(個人所有)
		黒沢尻の大櫓	昭和58(1983)年4月15日	本通り二丁目(北上市)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社(和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社(鬼柳町)
		二子町下川端のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	二子町(個人所有)

国登録有形文化財

名 称 等	登 録 年 月 日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館(旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村(北上市)

平成25年度一般財団法人北上市文化創造運営方針業計画

I 方針

本法人の目的は、寄附行為第3条において、北上市民及び岩手中央地区広域市町村圏の住民に対し、質の高い芸術の鑑賞・体験の機会の提供、住民自らの創造的な文化活動への支援などを推進し、心豊かな地域社会の形成に寄与することが定められており、これら目的達成のため本法人は、第4条に掲げる芸術文化振興事業を引き続き行って参ります。

芸術文化や公立文化施設をとりまく環境は、震災の影響、少子高齢化、人口減少、経済社会の停滞、価値観の多様化、財政構造のひっ迫などが影響し、大変厳しい状況であるとともに、劇場法の施行等により、劇場を取り巻く社会環境の変化にも対応が求められています。

平成25年度は、平成15年11月の事業開始以来10年目となる節目の年です。これまでを振り返り、地域に根付く開かれた公共ホールとしてのミッションや方向性を見つめ直し、芸術文化による未来創造を地域住民や施設利用者とともに考える機会とします。また、25年度から財団は、一般財団法人として新たなスタートを切ることになります。大きな変化、課題を一日も早く乗り越え、新法人として、所期の目的を達成していかなければなりません。更には、指定管理者として受託業務を適切に遂行するとともに、平成26年度からの指定管理3期目を目指すため、本法人が掲げる第1号から第5号までの五つの事業について、一層効果的に着実に実施し、市民サービスの質の向上を図ることが強く求められております。

このため、平成25年度においても質の高い芸術の鑑賞・体験機会の創出に取り組むとともに、市民が「こころのゆとり」の糧となる「舞台芸術の魅力」を引き続き提供して参ります。日頃馴染みの少ない地域団体や子ども達に対して、芸術文化の素晴らしさをより身近に感じていただけるよう、ワークショップやアウトリーチ事業等を積極的に展開し、岩手県オンリーワンのホールを目指し、芸術文化の振興に寄与して参ります。また、開館10周年記念事業として、地域住民や施設利用者が参画して行う事業に取り組んで参ります。

II 事業計画

1 質の高い芸術を鑑賞・体験する機会の提供に関すること（第1号事業）

趣 旨 舞台芸術を広く市民、住民に提供し、誰もが音楽や演劇、ダンスを気軽に身近に鑑賞できる機会をつくり、舞台芸術との出会いをとおして、生きる喜びや感動を伝えます。特に北上市の将来を担う幼児・子ども対象の質の高い芸術鑑賞機会の提供を行います。また、公演の鑑賞のみならず出演者と直に触れ交流を深める機会や、芸術の普及を目的としたワークショップなどの場をつ

くります。事業実施にあたっては、注目度の高い出演者による話題性や実績があり、さくらホールの認知度をあげながら継続的に充実させていく事業、観客育成や普及に努める事業及び新規ジャンルやねらいに応じ新しく取り組む事業を3つの柱として掲げ、取り組んで参ります。

事業内容

① 国内外で活躍する芸術家による公演

【音楽部門】

- ・ クラシック音楽、吹奏楽、邦楽、ジャズ、ポップスなど変化に富んだ多ジャンルの公演をバランス良く計画し、実施年度において特に注目度が高く、質の高い音楽家の公演を実施します。
- ・ 観客の育成が必要なクラシック音楽については、年間1回のオーケストラ公演とリサイタル、サロン音楽会、アウトリーチを組み合わせ、長期的な取り組みにより観客の育成を実現します。

【演劇部門】

- ・ 伝統芸能では、松竹大歌舞伎、落語公演を実施し、市民のライフワークに観劇を定着させるため、継続して実施します。また、民俗芸能の公演も実施します。
- ・ 舞台芸術の振興と普及のため、質の高い現代演劇の鑑賞機会を提供します。また、市民劇場事業と連携しながら、演劇活動の促進を図ります。

【舞踊・パフォーマンス部門】

多ジャンルを超えて総合的に創作されるダンス及びパフォーマンス公演は、さくらホールの特徴でもあるダンス事業の推進と新しい観客層の育成のために、質の高い身体性を総合的に創り込んだ作品を上演します。

② 公演と一体的に行うアーティストトーク・ワークショップ

実施する鑑賞公演のうち、クラシック音楽、歌舞伎、ダンス、現代演劇など、現在集客力が弱く、観客育成のための普及活動が必要な公演ではアーティストトークやワークショップ、クリニックに取り組み、公演の鑑賞以外の芸術との関わりを市民に提供し、芸術の普及と観客の育成に努めます。

③ 協力事業の実施

関係団体やマスコミ機関やプロモーター等が主催する公演に対し協力体制をとりながら、ラインナップを強化できるポップスコンサートやエンターテインメント、フェスティバルなどの催事を開催します。

④ 幼児・子ども向けの公演

幼児・子どもを対象とした公演を毎年1回以上実施し、幼児期から親子で芸術を鑑賞する機会と習慣を提供します。

2 住民自らによる芸術文化の創造支援及びそのための人材の育成に関すること (第2号事業)

趣 旨 住民や文化団体の主体的な芸術文化活動を支援、育成します。また、文化活動に参加する住民同士が交流し、活動を刺激するような創造と出会いの場を提供します。音楽や演劇、舞踊などを様々な形で体験し、自己表現や日常生活に新しい可能性を発見してもらいます。

事業内容

① 芸術創造活動の支援

- ・ 音楽、ダンス、バンドの市民参加型公演の開催、芸術創造活動の支援、講座の開催、住民や文化団体が主体的に参加できる公演の実施、ワークショップや楽器のクリニック、講座等を開催し、芸術創造活動を支援します。
- ・ 演劇では、北上市民劇場の活性化を図るため市民劇場を盛り上げる会「やっぺし」と協働で市民参加による演劇活動の推進を目指します。
- ・ 昨年度からの取り組みであるベートーヴェン第九演奏会を開館10周年記念事業として、開催します。全国から第九合唱団を公募し、著名指揮者、管弦楽、ソリストとともに合唱に取り組む環境を提供し、音楽活動に積極的に参加し演奏会を創り上げる機会とします。
- ・ 開館10周年記念事業として、アーティストと地域住民による新しい盆踊りを地域行事として開催し、さくらホールを拠点としたコミュニティ作りと活性化に寄与します。また、開館記念日を中心した期間に記念セレモニー、シンポジウム及び施設利用体験や発表の場を盛り込んだ記念フェスティバルを、市民参加、関係団体との連携、協働により開催します。

② アウトリーチ(出前公演)

学校や施設などの様々な場所へ芸術を届け、質の高い芸術の体験機会を提供します。

③ 幼児・子ども向け芸術体験

幼児期から芸術創造活動に参加する環境を提供し、楽しい体験を芸術への導入に繋げ、将来にわたる人材の育成を行います。児童対象に各ジャンルの演奏家、アーティスト、役者などを講師に迎え、様々な芸術文化を体験する講座を、年間を通して継続的に展開します。

また、北上市の小学3、4年生の全児童を対象とした青少年鑑賞教室を実施し、次代を担う子ども達が、主体的に芸術文化活動に参加し、豊かな感受性を育くむ機会として質の高い舞台芸術の鑑賞の場を提供します。

④ ホール支援スタッフの育成

芸術に興味を持ち、関わる住民を増やすために公演におけるフロントスタッフ、託児スタッフの育成を行います。芸術鑑賞や創造活動への導入として

捉え、NP0芸術工房との協働により研修会等を開催します。

3 芸術文化関連の情報の蓄積及び受発信に関すること（第3号事業）

趣 旨 情報コーナーを活用して舞台芸術の文化を発信し、月刊情報誌「さくらホールPress」の発行により広報宣伝活動の充実を図ります。また、平成24年度も広く市民に情報の提供を行うために情報誌の全戸配布の実現に取り組みます。その他、報道機関等のメディアへの働きかけを行います。

事業内容

- ① 情報コーナーの運営（先進の芸術文化、地域の芸術文化活動のコーナー設置、情報提供）
- ② ラジオ番組「スタジオさくら」とによる広報・宣伝
- ③ 財団事業のパンフレット製作
- ④ 定期発行の情報誌「さくらホールPress」の製作
- ⑤ インターネットを活用して最新情報を提供するホームページの運営
- ⑥ 開館10周年記念事業として「10年の歩み展」、記念誌の発行、記念DVDの作成

4 北上市の芸術文化施設の管理運営に関すること（第4号事業）

趣 旨 当施設の管理運営に携わる職員を適正に配置し利用者の要望に応えます。特に利用サービスについては、多様な利用形態に柔軟に対応できる体制を整備し、利用率の拡大を図ります。このほか、職員全員が普通救命講習を受講し自動体外式除細動器（AED）操作などの救命技能を有し、また入館者を安全に避難させることに重点をおいた訓練を定期的に行うなど、安全管理の徹底に万全を期していきます。

事業内容

- ① 市民の平等な利用に配慮した利用案内と申込み受け付け及び当日の利用サービスの実施
- ② 施設の紹介、バックステージツアー等の実施
- ③ 敷地や建物内の環境整備と安全確保
- ④ 各種設備機器や備品等の維持管理と有効活用

5 その他本法人の目的を達成するために必要な事業（第5号事業）

趣 旨 事業の持続的実施を図るため、自主事業公演チケットの販売拡大、施設利用促進等に努めます。

事業内容

- ① 公演チケットのインターネットによる予約販売

- ② 委託販売(プレイガイド)の拠点拡大
- ③ お得なチケット料金設定と販売促進活動
- ④ メール配信での公演情報発信
- ⑤ 地域の企業や団体への公演情報提供と販売促進活動
- ⑥ 受託によるチケット販売の拡大
- ⑦ インターネットによる施設空き情報公開と予約受付
- ⑧ 施設利用促進のための館内イベント実施やコンサートグランドピアノ利用
企画の提供
- ⑨ 劇場の専門コンテンツを生かした多様なバックステージツアーの開催
- ⑩ 開館10周年記念事業として記念植樹

平成25年度自主事業実施計画案

施策	基本 項目1	基本 項目2	ジャンル 事業分類	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場
第1号事業	質の高い芸術の鑑賞・体験機会の提供	国内外で活躍する芸術家の公演	音楽 ヴァイオリン 室内楽	1	西本智実指揮ベートヴェン「第九」演奏会支援事業 協力事業：LEGENDコンサート in さくらホール 国立音楽大学出身の男性オペラ歌手5人によるユニット。クラシックの枠を超えたエンターテインメント性が溢れるコンサート。メンバーの菅原浩史氏は一関市出身で、第九演奏会にソリストとして出演する。	4/13 (土)	中ホール
			舞踊	2	マリア・パヘス舞踊団 UTOPRA～ユートピア～ 現代フラメンコ界を代表するマリア・パヘスが率いる舞踊団の最新作は東京、神戸、北上のみ。タイトルの語源はギリシャ語で「良き場所」。希望を持ち、理想に向かって生きる人生の意味を表現している。ミュージシャン7名の生演奏で、ダンサー8名がサパテアードのリズムを奏でる。	5/22 (水)	大ホール
		ワークショップ 普及啓発	演劇 歌舞伎	3	松竹大歌舞伎プレセミナー 葛西聖司氏（元NHKアナウンサー）、黒沢尻歌舞伎保存会を講師に、歌舞伎について、簡単な歴史や観賞上のルール、上演演目解説や役者についての紹介を行う。	6/12 (水)	小ホール
					松竹大歌舞伎 市川亀治郎改め 四代目市川猿之助襲名披露 【2回公演】 一、歌舞伎十一番の内 毛抜 一、四代目市川猿之助襲名 口上 一、三代猿之助四十八番撰の内 義経千本桜 川連法眼館の場	7/10 (水)	大ホール
		国内外で活躍する芸術家の公演	演劇 ミュージカル	4	宝塚歌劇雪組全国ツアー公演【2回公演】 ミュージカル・ロマンス『若き日の唄は忘れじ』 ～藤沢周平作「蟬しぐれ」（文春文庫）より ロマンチック・レビュー『ナルシス・ノアールⅢ』	9/12 (木)	大ホール
					五嶋みどり&オズガー・アイディン デュオ・リサイタル 世界的な天才ヴァイオリニストによる、今年日本で唯一のリサイタルを記念特別公演として開催。	9/14 (土)	大ホール
			現代演劇	6	二兎社「兄帰る」 作・演出：永井愛 出演：草刈民代・鶴見辰吾・堀部圭亮 他 第44回岸田國士戯曲賞作品の待望の再演。「日本人の自画像」を描く作品を話題のキャストが演じる。	9/27 (金)	中ホール
					きたかみサロン音楽会2013 Vol.1 木管五重奏「Rai-on」 Vol.2とVol.3 交渉中 高木裕（調律師）×ホロヴィッツピアノ×長富彩 魚沼市小出郷文化会館との連携アーティスト 和楽器コンサート 絵本読み聞かせコンサート 他 クラシック入門編として、小ホールの小規模空間を生かし、観客の目の前で、実力がある演奏家がお話を交えながら演奏するスタイルのコンサートシリーズ。	Vol.1 10/8(火) Vol.2 12月 予定 Vol.3 1月 予定	小ホール

平成25年度自主事業実施計画案

施策	基本項目1	基本項目2	ジャンル 事業分類	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場
第1号事業	質の高い芸術の鑑賞・体験機会の提供	アウ ト リ ー チ 普及啓発	音楽 クラシック	7	きたかみサロン音楽会2013 アウトリーチ「ここさ来♪音楽会」	各コンサート の 前後日程	市内各所
					サロン音楽会出演の各演奏家がそれぞれ2回、計6回の アウトリーチを行う。ホール以外の場所で「生の」音楽に 触れるコンサートやワークショップを行う。 [具体案] 地区交流センター：老人講座や子守唄の勉強会など 教育機関・学校：音楽の感動を“分かち合う”音楽や総合学習など 福祉施設：障がい者と職員や家族の交流音楽会など		
		ク リ ニ ック 普及啓発	音楽 プラス	8	中・高生のための楽しいブラス・クリニック 「ボレロ」編	11/1 (金)	練習室
					指揮者、メンバーを講師として、県内の吹奏楽を志す中高生を対象に12パートごとの 楽器別クリニックとメンバーとのリハーサル合奏を実施予定。		
		国 内 外 家 で の 活 躍 す る	音楽 プラス	8	パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団	11/2 (土)	大ホール
					吹奏楽が盛んな地域性に特化し、フランスから「世界最高のブラスバンド」を北上に 招聘するビック公演。プログラムも10周年記念にふさわしい曲目を検討。		
			演劇 落語	9	立川志の輔 独演会 in さくらホール2013スペシャル	11/30 (土)	大ホール 1・2階 限定
					継続的に実施してきた県内唯一の志の輔師匠独演会として、さくらホールブランドを 確立し、10周年記念フェスティバルの目玉公演として趣向を凝らした特別版で実施す る。		
			音楽 ジャズ	10	スペシャルライブ 渡辺香津美+沖仁+ヤヒロトモヒロ (その他共演候補交渉中)	12/20 (金)	大ホール
					人気、実力No.1ギタリスト渡辺香津美氏をキーマンとして、さくらホールのオリジナル コラボ企画公演を予定。		
			演劇 パフォー マンス	11	COOKIN' NANTA 北上公演 (予定)	未定	大ホール
					韓国を代表するノン・バーバルエンターテインメントショー。東北初ツアーの話題性があり、 幅広い年代層を対象にライブ感溢れる参加型パフォーマンス。		

施策	基本項目1	基本項目2	ジャンル 事業分類	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場
第2号事業	芸術文化の創造支援・人材育成	市民参加型	音楽 クラシック 合唱	1	さくらホール開館10周年記念 西本智実指揮 ベートーヴェン「第九」演奏会 指揮／西本智実 管弦楽／イルミナートフィルハーモニーオーケストラ ソリスト／高橋織子（ソプラノ）、小原伸枝（アルト） 福井敬（テノール）、菅原浩史（バス） 合唱／開館10周年記念第九合唱団“アニバーサリー10th”	6/23 (日)	大ホール
					世界的指揮者の西本智実さんをお招きして、平成24年度に実施した公開リハーサルと ともに、節目の記念事業として2年計画で取り組む。多くの参加者が「第九」の合唱に 参加し、練習会を重ねて共に音楽をつくり表現し、歌う人も聴く人も感動を共有する。 本年はプロのオーケストラとソリストと共演することにより、参加者がより質の高い 音楽レベルを追求し、音楽性を深めることができる環境を整える。 [練習会予定] パート練習会：毎週3回（30回／全体練習会：7回／指揮者指導会：1回 [レクチャー会予定] 他地域の「第九」鑑賞会や「第九セミナー」開催 [共同主催]北上市／ベートーヴェン第九合唱プロジェクト実行委員会／ 財団法人北上市文化創造 [協力]北上声楽研究会／岩手県ピアノ協会北上支部		

平成25年度自主事業実施計画案

施策	基本 項目1	基本 項目2	ジャンル 事業分類	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場
第2号事業	芸術文化の創造支援・人材育成	市民参加型	舞踊 パフォーマン ス	2	オリジナルダンス創作による地域行事「盆踊り」 活性化協働事業 夏フェス！コンドルズダンス公演＋みんなで踊るオリジナル ダンス盆踊り大会2DAYS	8/17（土） 18（日）	中ホール 市内各所 駐車場
					①創造性あふれるダンスカンパニーコンドルズのダンス公演 ②コンドルズとともにオリジナルダンスを作成し、小学校や地域団体等への アウトリーチ、一般公募のワークショップでの練習 ③地域行事として毎年開催している盆踊り会を、地域の方や参加者が楽しく 踊るダンスの集大成の場として、さくらホール駐車場にて趣向を凝らし開催		
			音楽 バンド	3	ファイナルライブ2013	12/31 （火）	中ホール
					実施11回目となり、岩手県内の一年を締めくくるライブとして定着。公募による県内外 25団体の、参加団体の年齢層は10代から70代まで、ジャンルも多種多様である。 審査員と観客の投票によって審査し、録音スタジオのCD制作を受賞特典とし、 バンド活動のレベルアップも図る。		
			演劇	4	第37回 北上市民劇場 【2回公演】	2/22（土） 23（日）	中ホール
					北上における演劇活動を促進していくとともに、市民劇場を盛り上げる会「やっべし」 と財団の協働により、市民参加による芸術文化活動を発展させる。		
	芸術文化の人材育成	ア ウ ト リ ー チ	音楽 クラシック	5	ミュージックシェアリング	①6/6（木） ②10～11月	市内 小学校 音楽室
					世界で活躍するヴァイオリニスト五嶋みどりさんを中心とした協力アーティストが 「訪問コンサート」を行う。 対象：黒沢尻東小学校 1回目：五嶋みどりさんと若手演奏家による弦楽四重奏団 2回目：邦楽奏者予定		
					※再掲 きたかみサロン音楽会2013 アウトリーチ「ここさ来♪音楽会」	各公演日 前後	
		子 ど も 向 け 公 演	音楽 ブラス	6	平成25年度青少年鑑賞事業 「BLACK BOTTOM BRASS BAND」【2回公演】	未定	大ホール
					音楽の楽しさを伝えるニューオリンズジャズスタイルのブラスバンドで、 楽器の紹介や参加型にするなど、子ども達が興味関心をもって積極的に 鑑賞できる内容。		
		子 ど も 向 け 参 加 講 座	全般	7	子ども舞台芸術体験事業 K I D S A R T	通年	練習室
					小学生を対象に複数ジャンルを、年間を通して体験できる講座。 ①アーティストとの出会い ②表現との出会い ③新しい仲間との出会い ④新しい自分との出会い ⑤未来との出会いをテーマとする。 【対象】小学4年生～6年生 【講座】「歌」「古典芸能」「身体表現」「お芝居」 【回数】基本的に月2回6カ月間継続		
	向 け 芸 術 体 験	幼 児 子 ど も	音楽	8	乳幼児向けミニコンサートシリーズなど	未定	小ホール 等
					乳幼児親子が気軽に参加できる音楽催しを、年2回ほど開催する。 また、子育て世代への情報発信、コミュニティづくりなど参加者同士の交流を 深める機会とする。		

平成25年度日本現代詩歌文学館運営協会事業方針

I 方針

日本現代詩歌文学館は、詩歌愛好者、研究者、市民、支援団体に支えられて、開館23年目を迎えます。

地方都市が設立した施設でありながら、全国を対象に活動を展開し、作家の有名無名を問わずに詩歌資料を収集、保存、展示してきた評価として、所蔵資料は110万点を超え、豊富な所蔵資料から、年間400件ほどの文献の照会、検索の対応は、全国のトップレベルであると全国の利用者から高い評価をいただいております。また、市民が親しむ地域の文学活動の拠点施設として詩歌の普及にも取り組んでおります。

詩歌文学館設立当初からの理念と特質を堅持しながら、指定管理者として機能的、効率的な管理運営に努めております。平成25年度も、施設の安全管理に配慮するとともに、組織体制を確立しながら、資料の収集、利用者へのサービス向上をはかります。

II 重点施策

1 関係団体との連携による利用促進

詩歌文学館賞贈賞式、展示、集いなどへの参加、協力を呼びかけるとともに、全国の各詩歌団体の大会、集会を積極的に誘致します。閲覧室の利用促進についてPRに努めながら、綿密な資料収集に繋げていきます。

2 詩歌研究の充実

日本現代詩歌研究センターの機能を充実して、専門的な人脈や情報ネットワークの中心的存在となり、詩歌研究の発展に寄与していきます。

3 詩歌の普及

各種講座を開催し、詩歌愛好者の拡大を図ります。主催事業や貸館業務における市民の要望を受け入れながら、市民参加、利用の促進に努めます。

親子で訪れる詩歌の森公園の恵まれた環境を活かし、市民の憩いの場所としての定着化をはかります。

4 詩歌情報の発信

詩歌文学館振興会、一ツ橋綜合財団等からの全国の詩歌に関する情報を受け、詩歌文学館からは活動状況、文献情報等を発信し、支援協力関係を強化していきます。

平成25年度日本現代詩歌文学館運営協会事業計画

平成25年度の事業方針に基づき、次の事業を実施します。

会 議

- 1、理事会 年2回の開催
- 2、企画委員会 展示等についての企画内容の検討
- 3、研究紀要第11号の刊行

式 典

「第28回詩歌文学館賞贈賞式」

日 時 平成25年5月25日（土）午後3時

場 所 日本現代詩歌文学館 講堂

受賞者・受賞作品

詩部門 中上 哲夫「ジャズ・エイジ」

短歌部門 雨宮 雅子「水の花」

俳句部門 有馬 朗人「流轉」

展 示

- 1、常設展示
会 期 平成25年3月12日（火）～平成26年3月16日（日）
テーマ 「明日から吹いてくる風-2011.3.11と詩歌、その後」
- 2、企画展示 寄贈資料等を中心に検討します。

集 会

- 1、集い 詩、短歌、俳句、川柳部門について毎年集いを実施しますが、25年度は、川柳部門（「第5回現代川柳の集い」を開催します。
- 2、雑草園祭 平成25年4月27日（土）（共催：北上・和賀地区俳句会連絡協議会）
- 3、俳句まつり 平成25年9月予定

講 座

- 1、詩の講座 平成25年8月開催（講師 新井高子）
- 2、短歌入門 平成25年7月開催（講師 柏崎驍二）
- 3、短歌実作 平成25年9月開催（講師 篠 弘）
- 4、俳句基礎講座 平成25年9月開催（講師 白濱一羊）
- 5、こども俳句教室 平成25年7月10月開催（講師 小林輝子）

資料の収集・整理

明治以降の詩歌資料を作家の有名無名を問わず、網羅的に収集します。
寄贈された資料を計画的に整理していきます。

広 報（年3回）

館報「詩歌の森」の発行。（68号、69号、70号）

その他

1、協賛事業等

全国の詩歌結社の大会、集会の誘致

詩歌文学館が協賛する各種の講演、講習会等への支援

東北近代文学事典編集への協力

学芸員の講師招請に対する派遣

2、全国文学館協議会（幹事館）

・理事会・総会

平成25年6月第3週予定 日本近代文学館

・総務情報部会

平成25年10月予定 高知県立文学館

資 料 編

委員名簿

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員
北上市就学審議委員会委員
北上市社会教育委員
北上市文化財保護審議会委員
北上市立図書館協議会委員
北上市立博物館協議会委員
北上市立鬼の館協議会委員
北上市スポーツ推進審議会委員
北上市スポーツ推進委員
北上市奨学生選考委員会委員

園児・児童・生徒数

幼稚園、保育園
小学校、中学校、高等学校、専修学校、各種学校

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員

(平成25年7月1日現在)

歴代委員長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	八重樫 勵 子	平成11年6月1日	平成13年5月31日
4	吉 田 建 彦	平成13年6月1日	平成15年5月31日
		平成15年6月2日	平成19年5月31日
5	小笠原 味佐枝	平成19年6月1日	平成21年5月31日
6	池 田 道 雄	平成21年6月1日	平成22年5月31日
7	石 川 秀 司	平成22年6月1日	平成24年5月31日
8	小 原 広 記	平成24年6月1日	在 任 中

歴代教育長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	成 瀬 延 晴	平成3年6月2日	平成7年5月31日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	菊 池 憲 一	平成11年6月1日	平成15年5月31日
4	高 橋 一 臣	平成15年6月1日	平成19年5月31日
		平成19年6月1日	平成23年5月31日
5	小 原 善 則	平成23年6月1日	在 任 中

歴代委員

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
斉 藤 重 治	平成3年4月1日	平成3年5月30日
佐々木 武 夫	平成3年4月1日	平成3年5月30日
及 川 慶 一	平成3年4月1日	平成3年5月30日
菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
	平成7年6月1日	平成11年5月31日
熊 谷 啓 司	平成3年5月31日	平成6年5月30日
	平成6年6月20日	平成10年6月19日

歴代委員（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
八重樫 勳 子	平成 3 年 5 月 31 日	平成 5 年 5 月 30 日
	平成 5 年 6 月 21 日	平成 9 年 6 月 20 日
	平成 9 年 6 月 21 日	平成13年 6 月 20 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成12年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成11年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成10年 6 月 20 日	平成13年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
高 橋 稔 至	平成12年 6 月 23 日	平成16年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成13年 6 月 21 日	平成14年 6 月 19 日
	平成14年 6 月 20 日	平成18年 6 月 19 日
	平成18年 6 月 20 日	平成22年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成13年 6 月 21 日	平成17年 6 月 20 日
	平成17年 6 月 21 日	平成21年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成21年 6 月 21 日	平成25年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成16年 6 月 23 日	平成20年 6 月 22 日
	平成20年 6 月 23 日	平成24年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
	平成23年 6 月 1 日	在 任 中
薄 衣 景 子	平成22年 6 月 23 日	在 任 中
小 原 善 則	平成23年 6 月 1 日	在 任 中
高 橋 善 郎	平成24年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 きぬ代	平成25年 6 月 28 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

(平成25年 7 月 1 日現在)

氏 名	所 属・職 名 等	任 期	摘 要
成 井 和 雄	なるいクリニック	H25. 7. 1～H27. 6. 30	
小野寺 典 夫	小野寺こども医院	H25. 7. 1～H27. 6. 30	
笹 森 史 朗	ささもり耳鼻咽喉科医院	H25. 7. 1～H27. 6. 30	
澤 田 育 生	北上市立北上中学校長	H25. 5. 1～H27. 4. 30	
木 村 利 光	北上市立黒沢尻東小学校長	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
平 野 等	北上市立黒沢尻西小学校長	H25. 5. 1～H27. 4. 30	
菊 池 修 子	北上市立飯豊小学校教諭	H25. 5. 1～H27. 4. 30	
原子内 陽 子	北上市立南中学校教諭	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
遠 藤 寿 明	岩手県立花巻清風支援学校副校長	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
菊 池 八千代	北上市立大通り保育園長	H25. 5. 1～H27. 4. 30	
千 田 健 治	北上市立こども療育センター園長	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
菅 原 千恵子	保健福祉部健康増進課母子保健係長	H25. 5. 1～H27. 4. 30	
菅 原 真紀子	保健福祉部福祉課障害福祉係長	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
菊 池 協 子	北上市立黒沢尻幼稚園長	H24. 5. 1～H26. 4. 30	
川 辺 千 秋	北上市教育委員会ことばの教室 相談員	H24. 5. 1～H26. 4. 30	

北上市社会教育委員名簿

(平成25年7月1日現在)

氏 名	選出区分	主 た る 経 歴	任 期
佐 藤 和 範	学校教育	黒岩小学校長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
平 野 憲	学校教育	北上北中学校長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
中 野 義 明	社会教育	北上市PTA連合会顧問	平成24年7月1日～ 平成26年6月30日
高 橋 郁 子	社会教育	北上市地域婦人団体協議会常任 理事	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 橋 マサ子	社会教育	北上市老人クラブ連合会副会長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 橋 照 男	社会教育	北上市芸術文化協会長	平成24年8月1日～ 平成26年7月31日
佐 藤 徹 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
及 川 清 人	社会教育	北上市体育協会長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 橋 馨	社会教育	黒沢尻北地区交流センター長	平成24年7月1日～ 平成26年6月30日
菊 地 恵 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
菅 野 千賀子	家庭教育	前きたかみ子育てネット代表	平成24年7月1日～ 平成26年6月30日
佐 藤 芳 子	家庭教育	江釣子小学校図書・読み聞かせ ボランティア	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
吉 田 燦 子	家庭教育	子育て支援ボランティアグルー プ「パレット」顧問	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 橋 守	学識経験	北上市社会福祉協議会常務理事	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
小 瀬 川 泰 志	学識経験	いわてNPO-NETサポート 代表理事	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
蛇 澤 雅 之	学識経験	北上青年会議所副理事長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 橋 正 信	学識経験	北上市行政区長協議副会長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
佐 藤 安 友	学識経験	岩手県農業農村指導士協会長	平成24年7月1日～ 平成26年6月30日
奥 山 則 男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
菊 池 巖	学識経験	元北上市教育委員会社会教育課 長補佐	平成24年7月1日～ 平成26年6月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

(平成25年5月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
沼 山 源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
佐 竹 邦 彦	北上市立博物館専任研究員	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
照 井 将	岩手県建築士会北上支部相談役	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
高 野 祐 晃	元江刺市立児童センター所長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
原子内 貢	元一関第一高等学校教諭	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
八重樫 良 宏	元北上市立南小学校校長	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日
大 石 泰 夫	盛岡大学文学部教授	平成25年7月1日～ 平成27年6月30日

北上市立図書館協議会委員名簿

（平成 25 年 5 月 1 日現在）

氏 名	主 たる 経 歴	任 期
木 村 利 光	北上市立黒沢尻東小学校長	平成 25 年 2 月 1 日～ 平成 27 年 1 月 31 日
中 村 明 徳	岩手県立北上翔南高等学校長	平成 25 年 5 月 1 日～ 平成 27 年 4 月 30 日
梶 川 アツ子	北上市地域婦人団体協議会 北上支部常任理事	平成 23 年 8 月 1 日～ 平成 25 年 7 月 31 日
竹 沢 雄 功	北上市 P T A 連合会副会長	平成 24 年 9 月 1 日～ 平成 26 年 8 月 31 日
伊 藤 みどり	野中地域文庫世話人	平成 23 年 8 月 1 日～ 平成 25 年 7 月 31 日
及 川 りつ子	いわさき認定こども園長	平成 23 年 8 月 1 日～ 平成 25 年 7 月 31 日
及 川 敦 子	読書ボランティア十二支会長	平成 23 年 8 月 1 日～ 平成 25 年 7 月 31 日
武 埴 忍	北上読書連絡会副会長	平成 24 年 2 月 1 日～ 平成 26 年 1 月 31 日
山 下 正 彦	北上詩の会代表	平成 24 年 8 月 1 日～ 平成 26 年 4 月 30 日

北上市立博物館協議会委員名簿

（平成25年4月1日現在）

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
高 橋 晃	北上市立二子小学校長	平成24年6月1日～ 平成26年5月31日
菊 池 清 春	北上史談会会員	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
佐 藤 克 英	北上ユースワーカー協議会長	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
三 浦 啓 一	立花自治振興協議会会長	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
中 田 淑 子	双葉幼稚園父母会役員	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
千 田 文 子	元北上市立黒沢尻東小学校長	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日
小 原 美英子	北上商工会議所女性会副会長	平成23年8月1日～ 平成25年7月31日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

（平成25年 6 月 1 日現在）

氏 名	主たる経歴等	任 期
和 田 国 男	岩崎鬼剣舞保存会長	平成24年10月 1 日～ 平成26年 9 月30日
斎 藤 駿一郎	郷土歴史研究家	平成24年10月 1 日～ 平成26年 9 月30日
菊 池 章 子	ヤマコ総合事業（有） 水神温泉 山照園 取締役社長	平成24年 3 月 1 日～ 平成26年 2 月28日
高 橋 文	いわさき学童保育所事務局長	平成24年10月 1 日～ 平成26年 9 月30日
安 岡 由 紀 子	北上市立いわさき小学校長	平成25年 5 月 1 日～ 平成27年 4 月30日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(平成25年7月1日現在)

氏 名	選出区分	住 所	主 たる 経 歴	任 期
川 村 淳	学校の長	北上市上江釣子16-200	北上市立江釣子小学校長	平23. 7. 1 平25. 6.30
沢 田 育 生	学校の長	北上市黒沢尻1-1-1	北上市立北上中学校長	平23. 7. 1 平25. 6.30
三 浦 俊 哉	学校の長	北上市村崎野24-19	岩手県立黒沢尻工業高等学校長	平23. 7. 1 平25. 6.30
佐 藤 正 義	体育関係団体	北上市常盤台3-12-15	北上市スポーツ少年団本部長	平23. 7. 1 平25. 6.30
高 橋 吉 行	体育関係団体	北上市和賀町岩崎18-34	北上市スポーツ推進委員協議会会長	平23. 7. 1 平25. 6.30
及 川 清 人	体育関係団体	北上市北鬼柳33-39	財団法人北上市体育協会会長	平24. 7. 1 平26. 6.30
高 橋 豊 見	体育関係団体	北上市村崎野15-295	総合型地域スポーツクラブサークルS&Cい いとよ代表	平23. 7. 1 平25. 6.30
谷地畝 範 子	女性団体	北上市北鬼柳21-97	北上市地域婦人団体協議会理事	平23. 7. 1 平25. 6.30
茂 木 隆	医師会	北上市上江釣子16-74-4	北上医師会理事	平24. 7. 1 平26. 6.30
千 田 節 子	健康づくり	北上市鬼柳町鼠川原149	北上市保健推進員協議会副会長	平23. 7. 1 平25. 6.30
阿 部 三津恵	健康づくり	北上市九年橋1-9-2	北上市食生活改善推進員団体連絡協議会副会長	平23. 7. 1 平25. 6.30
高屋敷 克 廣	商工労働団体	北上市青柳町二丁目1-8	北上商工会議所専務理事	平23. 7. 1 平25. 6.30
本 正 園 子	学識経験者	北上市九年橋一丁目6-18	岩手県立北上翔南高等学校教諭	平23. 7. 1 平25. 6.30
渡 邊 昭 嘉	学識経験者	北上市相去町葛西檀8-1	専修大学北上高等学校特別教諭	平23. 7. 1 平25. 6.30
目 時 隆 士	学識経験者	北上市若宮町一丁目1-18	前岩手県立黒沢尻北高等学校教頭	平23. 7. 1 平25. 6.30
海 野 三 枝	学識経験者	北上市更木33-105	2000国際スキー技術選手権女子総合優勝	平23. 7. 1 平25. 6.30
遠 山 晋一郎	学識経験者	北上市大堤南二丁目6-24	岩手県バレーボール協会名誉会長	平24. 7. 1 平26. 6.30
八重樫 輝 男	学識経験者	北上市中野町2-6-3	北上市陸上競技協会顧問	平24. 7. 1 平26. 6.30
佐々木 武 人	学識経験者	北上市相去町上三十人町9番 地	福島大学名誉教授	平23. 7. 1 平25. 6.30
大 塚 健 樹	学識経験者	北上市口内町松坂228-イ号	盛岡大学短期大学部教授	平23. 7. 1 平25. 6.30

平成25年度北上市スポーツ推進委員名簿

(平成25年4月1日現在)

No	地区等	氏名	No	地区等	氏名
1	黒東	八重樫 育	26	立花	小野寺 育 男
2	〃	長 野 重 樹	27	〃	高 杉 均
3	〃	早 川 志保子	28	黒岩	及 川 佳 彰
4	〃	藤 原 学	29	〃	藤 原 秀 一
5	黒北	高 橋 定 男	30	口内	菅 野 勝 彦
6	〃	加 藤 大	31	〃	昆 野 淳 一
7	〃	伊 勢 登	32	稲瀬	上 野 雄 悦
8	〃	柴 田 裕 加	33	〃	高 橋 優 介
9	黒西	赤 川 周 平	34	相去	高 橋 恵美子
10	〃	川 村 和 彦	35	〃	石 津 満 弘
11	〃	佐 藤 仁 美	36	〃	佐 藤 美智代
12	〃	扇 柳 友 二	37	〃	高 橋 健 也
13	江釣子	佐 藤 芳 昭	38	〃(公募)	木 村 萌
14	〃	小 原 紀 実	39	鬼柳	昆 勇
15	〃	伊 藤 静 子	40	〃	千 葉 儀 人
16	〃	横 田 順 子	41	〃	須 川 恭 二
17	〃(公募)	佐 藤 勝 幸	42	和賀	小 原 元 気
18	飯豊	八重樫 護	43	〃	折 原 光 枝
19	〃	齋 藤 久仁子	44	〃	菊 池 智 子
20	〃	伊 藤 勝 彦	45	岩崎	高 橋 吉 行
21	〃	杉 澤 巧	46	〃	浅 田 貴 浩
22	二子	筒 井 直 美	47	藤根	高 橋 美江子
23	〃	佐 藤 福 司	48	〃	齊 藤 淳 司
24	更木	千 田 治	49	〃	菅 野 孝 志
25	〃	藤 村 真由美			

北上市奨学生選考委員会委員名簿

(平成25年5月1日現在)

NO	任命区分	氏 名	主たる経歴 役 職	任 期
1	学校長	なか むら あき のり 中 村 明 徳	岩手県立北上翔南高等学校長	平成25年4月23日～ 平成27年4月22日
2	学校長	お ぼら りゅう ぞう 小 原 隆 蔵	北上市立東陵中学校長	平成25年4月23日～ 平成27年4月22日
3	知識経験者	さ とう なお こ 佐 藤 直 子	民生委員	平成23年5月13日～ 平成25年5月12日
4	知識経験者	い とう かず こ 伊 東 和 子	元消費生活相談員	平成24年5月16日～ 平成26年5月15日
5	知識経験者	や え が し たみ のり 八重樫 民 徳	元北上市教育次長	平成24年5月16日～ 平成26年5月15日

幼稚園・保育園の園児数

平成25年5月1日現在

■幼稚園

(単位：人)

区分	園 名	3 歳児	4 歳児	5 歳児	園児数	定員
市立	黒沢尻幼稚園	32	40	51	123	195
	更木幼稚園	8	9	15	32	65
	江釣子幼稚園	32	34	48	114	150
	横川目幼稚園	11	14	11	36	130
	藤根幼稚園	24	22	25	71	100
	計	107	119	150	376	640
私立	専大北上幼稚園	78	91	80	249	270
	やさか幼稚園	34	44	43	121	180
	むらさきの幼稚園	70	63	84	217	240
	暁の星幼稚園	41	43	48	132	200
	双葉幼稚園	61	61	60	182	190
	大堤幼稚園	28	50	48	126	230
	いわさき幼稚園 (いわさき認定こども園)	5	11	14	30	30
	計	317	363	377	1,057	1,340
合 計		424	482	527	1,433	1,980

■保育園

(単位：人)

区分	園 名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	園児数	定員
市立	大通り保育園	2	13	25	34	31	33	138	138
	飯豊保育園	5	8	17	22	25	23	100	90
	二子保育園	1	17	18	25	26	25	112	110
	口内保育園	1	3	5	9	8	10	36	60
	南保育園	1	9	13	16	17	17	73	70
	江釣子保育園	0	14	17	26	24	19	100	100
	鳩岡崎保育園	1	9	12	13	18	14	67	70
	横川目保育園	3	11	7	11	11	12	55	75
	計	14	84	114	156	160	153	681	713
私立	黒沢尻保育園	11	26	29	31	31	30	158	156
	川岸保育園	1	15	17	28	30	28	119	105
	北上保育園	15	30	30				75	90
	立花保育園	1	9	12	12	15	14	63	60
	くにみ保育園	3	7	13	9	9	8	49	45
	相去保育園	2	10	13	10	17	9	61	60
	わがの里保育園	12	19	26	27	25	28	137	120
	おにやなぎ保育園	2	14	18	23	23	21	101	90
	いわさき保育園 (いわさき認定こども園)	0	6	14	17	16	15	68	60
	ときわだい保育園	15	18	19	20	15	15	102	90
	計	62	154	191	177	181	168	933	876
合 計		76	238	305	333	341	321	1,614	1,589

平成25年 5 月 1 日現在

小中学校

学 校 名	児 童 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
小学校												
黒沢尻北小学校	155	133	141	141	130	176	876	26	12	3	888	29
黒沢尻東小学校	119	105	110	130	107	136	707	21	13	3	720	24
黒沢尻西小学校	68	71	74	71	74	75	433	14	11	3	444	17
立花小学校	14	9	14	19	14	23	93	6	5	2	98	8
飯豊小学校	94	105	103	111	114	118	645	18	13	3	658	21
二子小学校	33	30	32	41	23	45	204	7	10	2	214	9
更木小学校	9	5	9	7	4	7	41	4	1	1	42	5
黒岩小学校	5	8	8	8	8	16	53	4	1	1	54	5
口内小学校	11	5	12	10	8	13	59	6			59	6
照岡小学校	11	8	12	12	9	9	61	6	2	1	63	7
南小学校	95	99	93	119	103	97	606	18	7	2	613	20
鬼柳小学校	45	52	43	57	47	44	288	12	2	1	290	13
江釣子小学校	107	125	106	114	111	131	694	22	9	3	703	25
和賀西小学校	16	13	13	13	17	13	85	6	1	1	86	7
笠松小学校	11	25	16	26	16	14	108	6	3	2	111	8
いわさき小学校	22	17	27	23	22	34	145	6	1	1	146	7
和賀東小学校	48	44	54	62	67	45	320	12	8	2	328	14
計	863	854	867	964	874	996	5,418	194	99	31	5,517	225

中学校

学 校 名	生 徒 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年				計		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
上野中学校	148	136	123				407	13	3	1	410	14
北上中学校	181	178	181				540	15	6	1	546	16
東陵中学校	47	69	44				160	6	3	1	163	7
飯豊中学校	111	111	113				335	10	1	1	336	11
北上北中学校	46	41	43				130	5	3	2	133	7
南中学校	149	156	166				471	13	8	3	479	16
江釣子中学校	123	115	130				368	11	7	3	375	14
和賀西中学校	47	46	49				142	6	3	1	145	7
和賀東中学校	82	82	75				239	9	9	2	248	11
計	934	934	924				2,792	88	43	15	2,835	103

高等学校

平成25年 5 月 1 日現在

学校名	教職員数	学級数	生徒数	住 所	電 話
岩県立黒沢尻北高等学校	56	18	719	北上市常盤台1-1-69	63-2181
岩県立黒沢尻工業高等学校	80	18	659	北上市村崎野24-19	66-4115
〃 (専攻科)	5	2	17		
岩県立北上翔南高等学校	75	18	709	北上市相去町高前壇13	71-2123
専修大学北上高等学校	80	237	730	北上市新穀町2-4-64	63-2341
計	296	293	2,834		

専修学校

平成25年 5 月 1 日現在

学校名	教職員数	学級数	生徒数	住 所	電 話
専修大学北上福祉教育専門学校	38	4	195	北上市鍛冶町1-3-1	61-2131
計	38	4	195		

各種学校

平成25年 5 月 1 日現在

学校名	教職員数	学科数	生徒数	住 所	電 話
北上コンピュータ・アカデミー	15	2	163	北上市藤沢22-123-1	64-6551
計	15	2	163		

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに 21 世紀のスタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成 13 年 10 月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

1 ^{じぶん}自分から ^{あか}明るく

^{えがお}笑顔であいさつをします

2 すなおな ^{きも}気持ちで「ありがとう」

「ごめんなさい」を ^い言います

3 ^{かぞく}家族の ^{いちいん}一員として

^{すす}進んで ^{てっだ}お手伝いをします

4 ^{もの}物を ^{たいせつ}大切に

^{せいり}整理せいとんをします

5 ^{もくひょう}目標に向かって ^むねばり ^{づよ}強く

チャレンジします

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として定めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

平成25年度 北上の教育

平成25年 7 月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町 1 番 1 号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

E メール ksomu@city.kitakami.iwate.jp